医療介護総合確保促進法に基づく 令和2年度 岩手県計画

令和3年3月 岩手県

(1) 事業の内容等

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は記事業	役備の整備に関する
事業名	【No.1 (医療分)】	【総事業費 (計画期間の総額)】 187,567 千円
事業の対象となる医療介護 総合確保区域	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙區 古区域、久慈区域、二戸区域	区域、釜石区域、宮
事業の実施主体	岩手県、医療機関	
事業の期間	令和2年4月1日~令和3年3月31日	
背景にある医療・介護ニーズ	限られた医療資源のもとで、ICTを活用した医療機関と介護施設との医療情報ネットワークシステムを構築期医療機関の機能分化と連携を推進することにより、地に応じた適切な医療が切れ目なく提供される体制を整	するとともに、周産 也域において病状等
	アウトカム指標: ○周産期医療情報ネットワークシステム参画医療機関 98.6%(令和元年度)→ 100%(令和2年度) ○県立病院診療情報共有システム連携データ項目数 8項目(令和元年度)→14項目(令和2年度) ※患者基礎情報や病名を除く検査や画像等の診療デ	
事業の内容	 ○ 県内の周産期医療機関が妊婦の診療情報を相互に手県周産期医療情報ネットワークシステム(いーは産期電子カルテ」の整備により、周産期医療機関の根婦の分娩リスクに応じて適切な医療機関で周産期医制を確保する。 ○ 県内9医療圏全てに基幹となる病院を有する県立携システムを整備することで、病院の機能に応じた後域を越えた効率的な連携体制を構築するほか、患者経データ共有による患者サービスの向上を図る。 ○ 全県的な診療情報連携を可能とするネットワークめ、必要機能や運営方法について、県内医療機関や原分析に基づいた検討を実施する。 	と一ぶ)」及び「周 機能分化のもと、妊 療が提供される体 病院に診療情報連 役割分担を推進し圏 紹介や救急搬送時の システム構築のた 関係団体への調査・
アウトプット指標	○ 「いーはとーぶ」参画医療機関・市町村数 74 箇 ○ 県立病院診療情報共有システム連携拡大施設数	18 施設
アウトカムとアウトプット の関連	地域医療構想の実現に向けた医療機関の機能分化の 有するネットワークシステムの構築・運用による医療 図ることにより、患者の病状に応じた適切な機能を有って効率的かつ効果的に医療が提供される体制の確保が また、周産期医療情報連携により、県内各地域の周層	・介護機関の連携を する医療機関におい 期待される。

	び「		が妊産婦の医療	情報を共有する		なり、	妊産婦の分娩			
	リリス	スク応し	じた医療やケア	が適切な機関	において円滑に	こ提供	される体制が			
	 構多	桑される	5.							
	2	さらに、	各地域で構築る	された医療情報	ネットワーク	間の連	携について検			
	討っ	討することにより、全県的な診療情報連携体制の目指すべき方向性が整理								
	され	ıる。								
事業に要する費用の額	金	総事業	 上費	(千円)	基金充当額	公	(千円)			
	額	(A-	+B+C)	187, 567	(国費)		106, 439			
		基金	国(A)	(千円)	における					
				124, 895	公民の別					
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)			
			(B)	62, 448			18, 456			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事			
				187, 343			業等 (再掲)			
		その他	也 (C)	(千円)			(注2)			
				224			(千円)			
							16, 652			
備考(注3)										

事業名	事業の区分		1.地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業										
病床機能分化連携施設設備整備事業			, -	(p			V 40	NIA -Ha					
事業の対象となる医療介護 岩手中部区域	事 業名	-		.,	144 +1, 144 -1 NI								
事業の対象となる医療介護 総合確保区域 岩手中部区域 事業の期間 令和2年4月1日~令和2年8月4日 ※施設完成引渡予定日 背景にある医療・介護ニーズ 医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を促進し、もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。アウトカム指標: 現有病床の10%以上削減 ○北上済生会病院 79 床減 (削減率 26.4%) (299 床→220 床) 事業の内容 地域医療精想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。 施設設備整備病院数 1病院(令和2年度) アウトブット の関連 岩手中部区域は、既存病床数 (1,749 床) が基準病床数 (1,616 床)を上回る病床過剰地域 (108.23%) であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) (A+B+C) 1,792,245 基金 国 (国費) における 公民の別 (注1) 区 (千円) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) (注2) (千円) 本の他 (C) (千円) (1,682,651 (注2) (千円)		抦月 	木機能 分	了化連携施設設	備整備事業								
総合確保区域 北上済生会病院 事業の期間 令和2年4月1日~令和2年8月4日 ※施設完成引渡予定日 背景にある医療・介護ニーズ 医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を促進し、もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。アウトカム指標:現有病床の10%以上削減○北上済生会病院 79 床減 (削減率 26.4%) (299 床→220 床) 事業の内容 地域医療構想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。施設設備整備病院数 1 病院(令和2年度) アウトガット指標 施設設備整備病院数 1 病院(令和2年度) アウトカムとアウトプットの関連 岩手中部区域は、既存病床数 (1,749 床) が基準病床数 (1,616 床)を上回る病床過剰地域 (108.23%) であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) (A+B+C) 1,792.245 基金 国(A) (千円) における ス長の別 (注1) (国費) における ス長の別 (注1) (第一) (第一) (第一) (第一) (第一) (第一) (第一) (第一			- I I	I D			1	, 792, 245 千円					
事業の期間 北上済生会病院 背景にある医療・介護二ズ 医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を促進し、もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。 アウトカム指標:現有病床の10%以上削減 〇北上済生会病院 79 床減 (削減率 26.4%) (299 床→220 床) 事業の内容 地域医療構想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。 アウトプット指標 施設設備整備病院数 1病院(合和2年度) アウトカムとアウトプットの関連 岩手中部区域は、既存病床数 (1,749 床) が基準病床数 (1,616 床)を上回る病床過剰地域 (108.23%) であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) (日費) における (1年円) (日費) (1月9,245 (日費) (1月9) (1月9,594 (日費) (1月9,594 (日円) (1月9,594 (日円) (1月9,594 (日円) (1月9) (1月9,594 (日円) (1月9,594 (日円) (1月9,594 (日円) (1月9)		岩= 	手中部区	区域									
事業の期間 令和2年4月1日~令和2年8月4日 ※施設完成引渡予定日 だ別にある医療・介護二人 医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を促進し、もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。アウトカム指標:現有病床の10%以上削減 〇北上済生会病院 79 床減 (削減率 26.4%) (299 床→220 床) 事業の内容 地域医療構想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。 アウトプット の関連 岩手中部区域は、既存病床数 (1,749 床) が基準病床数 (1,616 床)を上回る病床過剰地域 (108.23%) であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) 基金充当額 公 (千円) (A+B+C) 1,792,245 公民の別 (注1) 民 (千円) 基金 国(A) (千円) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) 109,594 (第一円) (注1) 長 (千円) その他(C) (千円) 1,682,651 (注1) (千円) (注2) (千円)													
背景にある医療・介護ニー ズ 医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を促進し、もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。 アウトカム指標:現有病床の10%以上削減	事業の実施主体	北_	上済生会	会病院									
ス	事業の期間	令利	112年△	4月1日~令和	2年8月4日	※施設完成	川渡予算	定日					
もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。 アウトカム指標:現有病床の10%以上削減 ○北上済生会病院 79 床減(削減率 26.4%)(299 床→220 床) 地域医療構想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。 アウトガムとアウトプット の関連 岩手中部区域は、既存病床数(1,749 床)が基準病床数(1,616 床)を上回る病床過剰地域(108.23%)であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) 基金充当額 公 (千円) (A+B+C) 1,792,245 (国費) における公民の別 (注1) 民 (千円) (B) 36,531 計(A+B) (千円) (注1) 民 (千円) (B) 36,531 計(A+B) (千円) (注1) 民 (千円) (第 (千円) (1,682,651 (千円)	背景にある医療・介護ニー	[医療資源	原の効率的な再	編及び地域医療	寮の確保に配属	態しつ	つ、病院におけ					
アウトカム指標: 現有病床の 10%以上削減	ズ	る息	患者の療	寮養環境、医療	従事者の職場現	環境、衛生環境	竟等のこ	炎善を促進し、					
○北上済生会病院 79 床減 (削減率 26. 4%) (299 床→220 床) 事業の内容 地域医療構想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。 アウトプット指標 施設設備整備病院数 1 病院 (令和 2 年度) どうしています。 岩手中部区域は、既存病床数 (1,749 床) が基準病床数 (1,616 床)を上回る病床過剰地域 (108.23%) であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) 基金充当額 (国費) における (国費) における (国費) における (公民の別 (注1) (5円) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) (1,792,245 はおける (国費) における (公民の別 (注1) (千円) (方の別 (注1) (千円) (方の別 (注1) (千円) (方の別 (注2) (千円) (方の別 (注2) (千円) (注2) (千円) (注2) (千円)		€ ~	もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。										
地域医療構想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。 アウトプット指標 施設設備整備病院数 1 病院 (令和 2 年度)		アリ	アウトカム指標:現有病床の 10%以上削減										
アウトプット指標 施設設備整備病院数 1 病院 (令和 2 年度) ### ### ### ### ### ### ### ### ### #		O	比上済 生	上会病院 79 床	減(削減率 26	. 4%) (299 月	₹→220	床)					
アウトカムとアウトプットの関連 岩手中部区域は、既存病床数(1,749 床)が基準病床数(1,616 床)を上回る病床過剰地域(108.23%)であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) (A+B+C) 1,792,245 (国費) (法1) (法1) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) 109,594 その他(C) (千円) (十円) (1,682,651) 展 (千円) (注1) (注2) (千円) (注2) (千円)	事業の内容	ţ	也域医療	寮構想の推進を	図るために必要	要な施設・設備	の整備	前に対して支援					
アウトカムとアウトプット		する	5。										
の関連 上回る病床過剰地域(108.23%)であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) (国費) (国費) (国費) (33,063 公民の別 (千円) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊	アウトプット指標	施訓	施設設備整備病院数 1病院(令和2年度)										
の関連 上回る病床過剰地域(108.23%)であることから、病院の建替等を支援することにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) (国費) (国費) (国費) (33,063 公民の別 (千円) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊) (日刊													
ることにより、現有病床の削減等を通じて将来の医療需要に対応した医療 提供体制の構築を図る。 事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) 基金充当額 公 (千円)	アウトカムとアウトプット	才	当手中部	羽区域は、既存	病床数(1,749	床)が基準症	原床数	(1,616 床) を					
事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) 基金充当額 (国費) (国費) (国費) (ス (国費) (国費) (ス (国費) (ス (国費) (ス (国費) (ス (国費) (ス (国費) (ス (ス (工	の関連	上回	回る病児	 卡過剰地域(10	8.23%) である	ことから、病	院の建	は替等を支援す					
事業に要する費用の額 金額 総事業費 (千円) (A+B+C) 基金充当額 (国費) (国費) (こおける 公民の別 (注1) 次民の別 (注1) 人(千円) (月円) 都道府県 (千円) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) 109,594 その他(C) (千円) 1,682,651 「千円) (注2) (千円)		るこ	ことによ	より、現有病床の	の削減等を通じ	て将来の医療	需要に	対応した医療					
額 (A+B+C) 1,792,245 (国費) 73,063 基金 国(A) (千円) における公民の別 都道府県(B) (千円) (注1) 民(千円) 計(A+B) (千円) うち受託事業等(再掲) その他(C) (千円) (注2) (千円)		提信	共体制0	の構築を図る。									
基金 国 (A) (千円) における 公民の別 (注1) 民 (千円) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) 109,594 その他 (C) (千円) 1,682,651 における 公民の別 (注1) 民 (千円) で (注2) (千円)	事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
73,063 公民の別 (注1) 民 (千円) (B) 36,531 計 (A+B) (千円) 109,594 その他(C) (千円) 1,682,651 (千円)		額	(A-	HB+C)	1, 792, 245	(国費)		73, 063					
都道府県 (B) (千円) 計(A+B) (千円) 109,594 業等(再掲) その他(C) (千円) 1,682,651 (千円)			基金	国 (A)	(千円)	における							
(B) 36,531 計(A+B) (千円) うち受託事 業等(再掲) その他(C) (千円) 1,682,651 (千円)					73, 063	公民の別							
計 (A+B) (千円) 109,594 業等(再掲) その他(C) (千円) 1,682,651 (千円)				都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
109,594 業等 (再掲) (注 2) (千円) (千円) (千円)				(B)	36, 531								
その他(C) (千円) (注2) (千円)				計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
1,682,651 (千円)					109, 594			業等 (再掲)					
		その他(C)			(千円)			(注2)					
備考(注3)		1,682,651						(千円)					
備考(注3)													
	備考(注3)												

事業の区分	1.:		療構想の達成は	こ向けた医療機	関の施設又は	は設備の	整備に関する					
事業名	[No	o. 3 (医療分)】			【総事	 業費					
	 医彩	歯科連	連携推進事業			(計画	期間の総額)】					
							4,140 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡	区域、	岩手中部区域	、胆江区域、同		仙区域、	釜石区域、					
総合確保区域	宮古	「区域、	久慈区域、二	戸区域								
事業の実施主体	岩手	早県歯科	斗医師会									
事業の期間	令和	12年4	1月1日~令和	3年3月31日								
背景にある医療・介護ニー	患	者の口	1腔管理による	各種治療の副作	作用や合併症	の予防・	・軽減など、患					
ズ	者の	者の生活の質の向上を図るため、地域医療構想に基づき、研修会の開催や										
	病院	記等へ0	の歯科医師等の	派遣を通じて、	連携体制を	整備する	る必要がある。					
	アウ	トカム	4指標: がん記	诊療医科歯科連	携紹介数							
	1.	1 病院	•1,581人(令	和 30 年度) →	11 病院・1	,600人	(令和2年度)					
事業の内容	医	医科歯科連携を推進するため、がん患者、糖尿病患者等と歯科との関連										
	に係	そる研修	冬会及び実態調	査を実施する。	がん診療連携	隽拠点病	院等の患者に					
			空機能の向上を	, , , , ,			上を派遣する。					
アウトプット指標	- '	○医科歯科連携推進及び患者の口腔ケア研修会の開催										
			☑成 30 年度)-		,,							
			市及び歯科衛生									
			15名(平成 30									
アウトカムとアウトプット			や実態調査の実									
の関連			は制の構築が図									
事業に要する費用の額		総事業		(千円)	基金充当额	[] 公	(千円)					
	額		-B+C)	4, 140	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
			和关片目	2,760	公民の別		/ 7 m)					
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	1,380			2,760					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
		Z n h	也(C)	4, 140 (千円)			業等(再掲) (注2)					
		-C 0711	<u>u</u> (U)				(任2)					
							(111)					
備考(注3)												

事業の区分	-	医療構想の達成し	こ向けた医療機	関の施設又は	設備の	整備に関する						
事業名	-	(医療分)】 寮施設等整備事業			【総事業(計画)	美費 期間の総額)】						
						20,000 千円						
事業の対象となる医療介護	盛岡区域	战、 岩手中部区域	、胆江区域、西	「磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮						
総合確保区域	古区域、	久慈区域、二戸	区域									
事業の実施主体	民間医療	寮法人等										
事業の期間	令和2年	三4月1日~令和	3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	産科団	産科医の不足・地域偏在や分娩取扱医療機関の減少など、本県の周産期										
ズ	医療を即	。 り巻く厳しい状	況において、周	産期母子医療	センタ	ーとその他の						
	病院・診	病院・診療所との役割分担のもと、地域において妊婦のリスクに応じた適										
	切な医療	寮が提供される体	制を構築し、安	そ心して妊娠・	出産で	きる環境を確						
	保する。	公要がある。										
	アウトス	プウトカム指標:										
	- ' - '	期死亡率(人口=				和2年)						
	I i	4.3(出生:7,61										
	I :	2. 8(出生:8, 17 3. 8(出生:8, 34										
	I :	は国の人口動態			,,							
		周産期死亡率= 年間周産期死亡数 ×1,000										
		牛	間出生数+年間									
事業の内容		対数診療所がない * 京福・高温・京福										
		は産婦人科診療所			工確保	して分娩取扱						
		トる場合に、開設	等に係る諸費月	用を補助する。 								
アウトプット指標		女:1件	Limited and			lies = th						
アウトカムとアウトプット	'''	対影療所がない 1515年11月 1117日		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *								
の関連)新規確保を伴う										
)役割分担・連携の	,									
		ゞ提供される体制 	が構築され、周	産期化亡率の	減少に	こつながること						
本类に本土2#mo Ⴇ	が期待さ	-	(T III)	# ^ \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		(T III)						
事業に要する費用の額		事業費 	(千円)	基金充当額	公	(千円)						
		A+B+C)	20, 000	(国費)								
	基金		(千円)	における								
			13, 333	公民の別								
		都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)						
		(B)	6, 667			13, 333						
		計(A+B)	(千円)			うち受託事						
			20,000			業等 (再掲)						
	70)他(C)	(千円)			(千円)						
備考(注3)												

事業の区分	1. 地域事業	医療構想の達成し	こ向けた医療機	関の施設又は	設備の暫	を備に関する						
事業名	_	 (医療分)】			【総事業	建						
7.7.1	-	レ型分娩監視装置	整備事業			間の総額 						
					(61 1177)	12,474 千円						
			石区域 宮古[一戸	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
総合確保区域		X、 X(固色/X、 並			· —/							
事業の実施主体	周産期は	母子医療センター	を設置する法	人等								
事業の期間	令和2年	F4月1日~令和	3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	産科団	医の不足・地域偏	在や分娩取扱医	医療機関の減少	など、オ	 ト県の周産期						
ズ	医療を国	医療を取り巻く厳しい状況において、沿岸・県北等の妊婦が容体の急変等										
	により、	により、総合周産期母子医療センター等に搬送する場合、長距離移動を強										
	いられ、	妊婦及び胎児の	リスクが高まる	る状況にある。								
	この方	きめ、モバイル型	の分娩監視装置	置を導入するこ	とにより	り、妊婦のリ						
	スクにル	広じた適切な医療	が提供される体	本制を構築し、気	安心して	て出産できる						
	環境を研	催保する必要があ	る。									
	アウトス	アウトカム指標:										
	○周産	○周産期死亡率(人口千人対): 4.3(平成 30 年)→3.8(令和 2 年)										
	I :	4.3 (出生:7,61										
	I :	2.8 (出生: 8, 17										
	I i	H28:3.8 (出生:8,341 死亡:32 22 週以後:28) ※数値は国の人口動態調査より										
	i	朝死亡率= ——		産期死亡数 × i	1,000							
	川生	年	間出生数+年間	引の妊娠満 22 週	間以後の)死産数						
事業の内容	リスク	クの高い妊婦の状	態を遠隔でモニ	ニタリングし、タ	緊急出產	産等の低減を						
	図るとる	ともに、妊婦の救急	急搬送中の計測	データをリア/	ルタイノ	ムに周産期母						
	子医療	センターに送信す	ることにより、	円滑な受入態	勢の構	築を図るた						
	め、モバ	イル型妊婦胎児は	遠隔モニターを	·周産期母子医療	寮センタ	ターが整備す						
	る場合に	こ、同機器の整備	に係る経費を补	献助する。								
アウトプット指標	装置導力	人医療機関:6病	院(周産期母	子医療センター	·)							
アウトカムとアウトプット	モバ	イル型妊婦胎児遠	隔モニターを	算入することに	より、言	†測データを						
の関連	リアルク	タイムで搬送先の	医師及びコメラ	ディカルが共有	するこ	とにより、搬						
	送中に	司乗する救急救命	士(消防機関の)救急車)、看護	養師(病	院の救急車)						
	等に必要	要な処置を指示す	ることが可能。	となり、総合周囲	産期母子	子医療センタ						
	一では、	院内の受け入れ	態勢をスムース	ぐに行うことが	でき、ਸ਼	R速な処置が						
	可能と	なるため、新生児	死亡率の低下に	こも寄与する。	, ,							
事業に要する費用の額	金 総	事業費	(千円)	基金充当額	公	(千円)						
	額()	A+B+C)	12, 474	(国費)								
	基金	& 国(A)	(千円)	における								
			8, 316	公民の別								
		都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)						

			(B)	4, 158		8, 316
			計 (A+B)	(千円)		うち受託事
				12, 474		業等 (再掲)
	7	その他 (C)		(千円)		(注2)
						(千円)
備考(注3)						

(2) 事業の実施状況

別紙1「事後評価」のとおり。

事業区分2:居宅等における医療の提供に関する事業

事業の区分	2.	居宅等	等における医療	の提供に関する	5事業		
事業名	[N	Jo. 6 ((医療分)】			【総事	業費
	在年	它医療护	進事業			(計画	期間の総額)】
							16,778 千円
事業の対象となる医療介護	盛同	間区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	前磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮
総合確保区域	古[区域、ク	人慈区域、二戸	区域			
事業の実施主体	岩	手県、市					
事業の期間	令和	112年4	4月1日~令和	3年3月31日	3		
背景にある医療・介護ニー	2	医療介護	嬳資源の不足・ 伽	扁在がある当県	において地域	包括ケ	アシステムの
ズ	構築	ぬを進&	めるため、市町な	村への側面支援	そや、医療圏単	位の広	ズ域の在宅医療
	連抄	隽体制∅	の構築に取組む	必要があるほか	い、人生の最終	段階に	こ向け、患者の
	意思	思を尊重	重した医療の提	供体制の整備が	『求められて』	いる。	
	l		カム指標 : 在宅		と設置し、在宅	医療•	介護連携推進
	' ') 組む市町村数 (令和元年度末		オ(会和9年月	连丰)	
 事業の内容	\bigcirc		の市町村を事業				置する場合の
ず木のパカ	T		寮連携拠点の運				
			所を実施主体と		立の在宅医療の	り連携の	本制構築に係
			・研修等を実施		(ACD) の並	· Т८ः चिक्रचऽ	いたけた和歌
			ベンス・ケア・		(ACP)の音	仪合纸	こに円り//ご相談
アウトプット指標	貝4		主民向け講座等 医療連携拠点を		************************************		
ノファクト担保			と原連協拠点で 所(令和元年度			丰)	
		ŕ	・介護従事者向				
アウトカムとアウトプット			が 受 使 事 名 同 意 連 携 拠 点 の 運				を連携体制の構
の関連			村の在宅医療・				
VIXE	また	E, AC	Pの実践が可能	とな医療・介護征	逆事者等の育 原	成を図.	ることにより、
	患者	者の意思	思を尊重した在	宅医療等の提供	共体制が整備 る	される。	
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)
	額	(A-	HB+C)	16, 778	(国費)		5, 448
		基金	国(A)	(千円)	における		
				11, 185	公民の別		
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)
			(B)	5, 593			5, 737
			計(A+B)	(千円)			うち受託事
				16, 778			業等 (再掲)
		その他	拉 (C)	(千円)			(注2)
							(千円)
							2, 680
備考(注3)							

事業の区分	2.	居宅等	等における医療	の提供に関する	る事業						
事業名	[N	No. 7 (医療分)】			【総事	業費				
	在年	它医療护	推進協議会運営	事業		(計画	期間の総額)】				
							404 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	 「磐区域、気化	山区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令和	3年3月31日	3						
背景にある医療・介護ニー	ţ	也域包括	舌ケアシステム	の構築に向けて	て、医療と介	護の関係	系者が連携し、				
ズ	在年	它医療を	と提供できる体	制づくりが求め	かられている	ため、関	係機関による				
	協調	歳を通し	じて課題の明確	化や施策の具体	本化を図る必	要がある	5.				
	I			医療連携拠点を	と設置し、在学	宅医療•	介護連携推進				
	事 多 	事業に取り組む市町村数 10 声町村 (会和元年度末) → 20 声町村 (会和2年度末)									
東番の中容	屋場	19 市町村(令和元年度末)→ 20 市町村(令和 2 年度末)									
事業の内容	' '	医療、介護、市町村等の在宅医療に関わる各機関を構成員とする在宅医療									
		推進協議会を設置し、本県の在宅医療を取り巻く課題や今後の推進方策に									
 アウトプット指標		ついて協議を行う。									
アプトノット担保	防力能 	協議会開催回数:2回									
アウトカムとアウトプット	在年	と医療に	こ関する課題の	共有、各職能団]体等との連	携促進 等	穿を通じ、在宅				
の関連	医療	寮・介部	護連携の取組み	が深化すること	とを期待する	もの。					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A-	-B+C)	404	(国費)		269				
		基金	国(A)	(千円)	における						
				269	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	135							
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				404			業等 (再掲)				
		その他 (C)		(千円)			(注2)				
							(千円)				
/# *											
備考(注3)											

事業の区分	2.	2.居宅等における医療の提供に関する事業									
事業名	[N	Jo. 8 (医療分)】			【総事	業費				
	多耶	^{戦種連抄}	 铸研修会運営事	業		(計画	期間の総額)】				
							8,814 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	所磐区域、気仰	山区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	平月	戊31 ^左	₣4月1日~令	和2年3月3	1 目						
背景にある医療・介護ニー	地均	或包括グ	アアシステム構	築に向けて、医	E療と介護の 関	関係者が	『連携し、在宅				
ズ	医療	寮を提供	共できる体制を	構築するため、	在宅医療に対	けする理	!解促進を図る				
	とと	ともに在	E宅医療に従事	する人材の育品	戈が必要とな ・	っている	5.				
	アワ	ウトカム	4指標:								
	人口	人口 10 万人あたり訪問診療を受けた患者数(全県)									
	3	3,302.2人(平成29年) → 3490.7人(令和2年)									
事業の内容		県内の各地域において、医師等医療従事者に対する在宅医療の理解促進及									
		び技術習得のための研修会や、地域住民等が在宅医療の理解するための研									
		修会等を実施する。									
アウトプット指標			人材育成研修の								
アウトカムとアウトプット			にり、医療と介記								
の関連		こ活発化	とし、在宅医療	に取組む医療	機関が増加す	ること	を期待するも				
本类に本土2#mo#	の。	۷۷ - ۲ л	₩	(7 III)	# ^ +\/\		(T III)				
事業に要する費用の額	金	総事業	,	(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	•	-B+C)	8,814	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
			松光中旧	5,876	公民の別 (注1)		(T.III)				
			都道府県 (B)	(千円)	(注 1)	民	(千円) 5,876				
			計 (A+B)	2,938 (千円)			5,676				
			p (ATD)	(下円) 8,814			業等(再掲)				
		その4	L 位(C)	(千円)			(注2)				
		C V/II	<u>.</u> (.)	(111)			(千円)				
							5, 876				
備考(注3)											

事業の区分	2.	2. 居宅等における医療の提供に関する事業									
事業名	[1	No. 9 ((医療分)】			【総事業					
	訪問	問看護研	开修会運営事業			(計画	期間の総額)】				
							394 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気	仙区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	入慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩馬	手県									
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令和	3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	1	今後、必	必要性が増す在	宅医療の要とな	る訪問看護	を適切に	工推進し、質の				
ズ	高い	い訪問看護を提供するため、担い手となる看護職員を対象とした研修の									
	実加	実施を通じて人材を育成する必要がある。									
	アワ	ウトカム	ム指標:訪問看	護ステーション	/あたりの看	護師数	(常勤換算後)				
	4	. 0人	(平成 29 年) —	·4.5人(令和:	2年)						
事業の内容	1	訪問看護ステーションに勤務する看護職員が医療機関において、医療機									
	関は	こ勤務で	片る看護職員 が	訪問看護ステー	ーションにお	いて、実	習を含めた研				
	修る	を相互に	こ実施する。								
アウトプット指標	○ 植	○研修会の開催:1回									
アウトカムとアウトプット	7	本研修 ∅	の受講を通じて	、在宅医療に関	わる看護職	員の資質	向上を図ると				
の関連	ا ا	ちに、医	医療機関と訪問	看護事業所の連	重携の促進を	通じて、	患者が在宅療				
	養を	を行う体	本制を整備する	とともに、訪問	看護ステー	ションに	勤務する看護				
	職員	員の確保	呆・定着を期待	するもの。							
事業に要する費用の額	金	総事業	 大費	(千円)	基金充当额	公	(千円)				
	額	(A-	B + C)	394	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
				263	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	131			263				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				394			業等 (再掲)				
		その他	也 (C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
I# # (\\\ a\)							263				
備考(注3)											

事業の区分	2.	居宅等	等における医療	の提供に関する	5事業						
事業名	[N	o. 10 (医療分)】			【総事	事業費				
	高沙	欠脳機能	 と障がい者地域	支援体制整備事	事業	((計画期間の総				
							額)】				
							5,918 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古[区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令和	3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	青	高次脳機能障がい者が受傷・発症から社会復帰するまで、切れ目なく適									
ズ	切力	切な相談支援が受けられるよう、地域の医療、福祉及び行政等の関係機関									
	と0	り連携に	こよる地域の支	援体制を整備す	上る必要がある	ó.					
	アワ	アウトカム指標:地域の支援拠点における相談支援件数(累計)									
	7	P成 30	年度 1,110 件-	→令和2年度:	1,480 件以上						
事業の内容	<u> </u>	県の支援	爰拠点機関に地	域支援コーディ	ィネーターを酉	己置し、	支援者を対象				
	ଧ	ンた研修	冬の実施や地域	支援拠点への記	が問等、地域で	の高次	:能機能障がい				
	者~		且みを支援する								
アウトプット指標)支援者を対象		開催回数:1回	ī					
	0)支援拠点訪問								
アウトカムとアウトプット			医療・福祉・行政			•	の支援体制を				
の関連			高次能機能障が			T	(T T)				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額		-B+C)	5, 918	(国費)		0				
		基金	国(A)	(千円)	における						
			*** ** ** ** **	2,823	公民の別		(T III)				
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	1,412			2,823				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		マカル	上 (C)	4, 235 (千円)			(注2)				
		- 0711	<u>.</u> (0)	1,683			(千円)				
				1,000			2,823				
備考(注3)	R01	年度基	金、R02 年度基	 基金を活用して	実施		2, 520				

事業の区分	2.	居宅等	学における医療	の提供に関する	る事業							
事業名	(N	o. 11 (医療分)】			【総事	業費					
	在年	它歯科医	医療連携事業			(計画	期間の総額)】					
							2,412 千円					
事業の対象となる医療介護	盛同	司区域、	岩手中部区域	、胆江区域、同		仙区域、	釜石区域、					
総合確保区域	宮司	占区域、	久慈区域、二	戸区域								
事業の実施主体	岩	手県										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	1	介護施設や在宅の外来受診困難者等及び介護支援専門員等の介護関係										
ズ	者の	者の歯科医療ニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び他分野										
	と0	との連携体制の構築を図ろうとするもの。										
	アワ	ウトカム	4指標: 在宅屋	寮養支援歯科診	療所数							
	1	69 箇所	(令和元年度)	末)→ 175 箇	所(令和2年	E度末)						
事業の内容	ᅔ	岩手県歯科医師会に「在宅歯科医療連携室」を設置し、在宅歯科医療や										
	口朋	空ケア打	旨導者等の実施	歯科診療所等の	D相談受付及	び在宅的	歯科医療機器					
	の貨	学出し等	等の業務を実施	0								
アウトプット指標		E宅歯和	斗医療連携に関	する相談件数								
	2	8回(3	平成 30 年度)-	→ 30 回(令系	12年度)							
			斗医療機器の貸									
				→ 40回(令和								
アウトカムとアウトプット		_, , ,		介及び在宅歯								
の関連				医療を担う歯科								
				より在宅歯科図								
事業に要する費用の額	金		•	(千円)	基金充当額		(千円)					
	額		-B+C)	2, 412	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
			100 X/4 -1- 117	1,608	公民の別		(
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	804			1,608					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
		7	k (0)	2, 412			業等(再掲)					
		その他 	也 (C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
(注文 (注文)							1,608					
備考(注3)												
	<u> </u>											

事業の区分	2.	居宅等	等における医療	の提供に関する	る事業						
事業名	(N	o. 12 (医療分)】			【総事	業費				
	在写	它医療体	本制支援事業			(計画	期間の総額)】				
							11,747 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	(-	一社)岩	告手県医師会								
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	在写	E宅医療を推進するうえで、開業医の 24 時間対応が大きな負担としてあ									
ズ	げり	ずられていることから、地域の状況に応じて医師の負担軽減に資する取組									
	みを	みを進め在宅医療提供体制を構築していく必要がある。									
	アリ	プウトカム指標:モデル地区における連携医療機関数									
	9 5	施設(令和元年度末)→10 施設(令和2年度末)									
事業の内容	1										
		事業全体の企画調整、実施評価等を行う組織を設置する。									
			等における医療 								
		・ 在宅医療支援センターの設置・運営									
			ーディネーター			談対応	や病院と診療				
			連携体制構築の			- _lal(/, I	L. (Lul. 2. Lette bake 5.				
	• 		1地区をモデル			り連携は	本制を構築し、				
マナーデュー比集			王時の患者支援		5 .						
アウトプット指標			トーター等配置		にないない。マナ	·1∞=田野	けんなきした				
アウトカムとアウトプット の関連			ネーター等を配 と医療に従事す								
事業に要する費用の額	金金	総事業		(千円)	基金充当額	という。	(千円)				
事未に女り る負用の領	五 額		F月 HB+C)	11, 747	(国費)		(17)				
		基金	国(A)	(千円)	における						
		本亚		7, 832	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	3, 915	\. <u> </u>		7, 832				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
			., /	11, 747			業等 (再掲)				
		その作	<u>†</u> (C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
備考(注3)				I			1				

事業の区分	2.	居宅等	幹における医療	の提供に関する	5事業						
事業名	[N	o. 13 (医療分)】			【総事	業費				
	カンス	いりつじ	け医普及啓発事	業		(計画	期間の総額)】				
							330 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気 (山区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古[区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	2	医師不足	足や分娩取扱施	設の減少など、	本県の周産期	別医療を	取巻く環境が				
ズ	危機	幾的状況	兄にある中、妊	娠・出産を希望	する方や妊娠	産婦等に	対し、そのリ				
	スク	ケに応し	じた適切な産科	医療機関(かか	いりつけ医) き	を持つこ	とを推奨する				
	ほな	い、リス	くに応じた適な	切な受療行動を	:促すことに、	より、周	産期医療従事				
	者の	者の負担軽減を図るとともに、妊産婦に対する適切な周産期医療を提供す									
	るル	る必要がある。									
	アワ	プウトカム指標:医療施設従事医師数 (産婦人科)									
	9	8人(3	平成 30 年)→	108 人(令和	2年)						
	%	《 令乖	ロ5年までに 1	25 人の産婦人	科医師数を目	指すこ	ととして岩手				
		県医師	F確保計画を策	定							
事業の内容	±	也域の周	哥産期医療体制	の確保を図るた	こめ、妊娠・日	出産を希	望する方及び				
	妊殖	を婦等に	こ対する周産期	医療に関する必	必要な知識の	普及や道	適切な受療行				
	動き	を促する	ガイドブックを	作成・配布する	5.						
アウトプット指標		己布先榜	幾関数:市町村	母子保健担当調	果・産科医療	幾関・看	護師等養成所				
	4	第 100 f	箇所								
アウトカムとアウトプット	女	壬娠・出	産を希望する	方及び妊産婦等	ドに対し、周彦	崔期医療	に関する必要				
の関連	なタ	田識の普	昏及を図るとと	もに、リスクに	応じた適切	な産科医	医療機関 (かか				
	り~)け医)	の受診等、適	切な受療行動を	促すことに。	より、県	:内どの地域に				
				等に応じた適							
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	よる産婦人科園	.,	., ,, ,					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額		(千円)				
	額		-B+C)	330	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
				220	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	110			220				
		計 (A+B) (千円) うち受割 (千円) かけい かけい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい									
				330			業等 (再掲)				
		その他	也 (C)	(千円)			(千円)				
							220				
備考(注3)											

[事業区分3:介護施設等の整備に関する事業

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【No.1 (介護分)】	【総事業費 (計画期間の総額)】
	岩手県介護施設等整備事業	947,742 千円
事業の対象となる医	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域	、気仙区域、釜石区域、
療介護総合確保区域	宮古区域、久慈区域、二戸区域	
事業の実施主体	岩手県	
事業の期間	令和2年4月1日~令和4年3月31日	
背景にある医療・介	介護を要する高齢者が住み慣れた地域で安心	して暮らすことができる
護ニーズ	よう地域密着型サービスの提供体制の充実を支	援する。
	アウトカム指標:地域密着型特別養護老人ホー、	ム等の合計床数 4,216床
事業の内容	① 地域密着型サービス施設等の整備等に対	する助成を行う。
	主な整備予定施設等	
	地域密着型特別養護老人ホーム	29 床(1カ所)
	小規模多機能型居宅介護事業所	9 床/月分(1カ所)
	認知症高齢者グループホーム	36 床(4カ所)
	②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費	た対して支援を行う。
	整備予定施設等	
	広域型特別養護老人ホーム	60 床(1カ所)
	広域型特養併設ショート	6 床(1カ所)
	地域密着型特別養護老人ホーム	29 床(1カ所)
	小規模多機能型居宅介護事業所	9床/月分(1カ所)
	認知症高齢者グループホーム	36 床(4カ所)
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	9床/月分(1カ所)
	介護医療院	40 床(1カ所)
	②介護サービスの改善を図るための既存施設を行う。 ④新型コロナウイルスの感染拡大を防止する配布する消毒液等の卸・販社からの一括購入護施設等への簡易陰圧装置・換気設備の設置	観点から、介護施設等へ 、介護施設等の消毒、介
アウトプット指標	1 地域包括ケアシステムの実現に向けて、第	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	画等において予定している地域密着型サービ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	・地域密着型介護老人福祉施設 1,503 床(6 其	月末)→ 1,643 床(R3.3)
	・認知症高齢者グループホーム 2,460 床 (6 其	,
	2 消毒液等配布施設・事業所数 2,000	·
	3 消毒・洗浄を行った施設・事業所数 9	
	4 簡易陰圧装置・換気設備の設置施設・事業	所数 17
アウトカムとアウト	地域密着型サービス施設等の整備を行うこと	により、地域密着型特別
プットの関連	養護老人ホーム及び認知症高齢者グループホー	ームの合計床数を増とす
	る。	

事業に要す		ـ علاد			手業費		基	金		その他		
る費用の額		事業に	勺谷		B+C) 主1)	国(A)	都道府県	(B)	(C) (注2)		
	①地域	密着	型サービ		(千円)	(=	戶円)	(=	千円)	(千円)		
	ス施設	施設等の整備		3	364, 230	242	, 820	121	, 410			
	②施設	設等の開設・設置		②施設等の開設・設置			(千円)	(=	戶円)	(=	千円)	(千円)
	に必要	な準備	備経費]	41, 322	94	, 215	47	, 107			
	③介護	保険	施設等の		(千円)	(=	戶円)	(=	千円)	(千円)		
	整備に	必要	な定期借									
	地権設	定の	ための一									
	時金											
	④介護	サー	ビスの改		(千円)	(=	戶円)	(=	千円)	(千円)		
	善を図	るた	めの既存									
	施設等	の改作	修		89,600	59	, 733	29	, 867			
	⑤民有	地マ	ッチング		(千円)	(=	戶円)	(=	千円)	(千円)		
	事業					(2)						
			等におけ		(千円)	(=	戶円)	(=	千円)	(千円)		
	0 10 1	-	ナウイル									
			防止対策									
	支援事				352, 590		, 060		, 530			
			の宿舎施		(千円)	(=	戶円)	(=	千円)	(千円)		
	設整備				T							
	金額	 総事	¥費(A+E	3+C)		(千円)			公	(千円)		
		7,.2. 3				947, 742						
			国(A)			(千円)	甘ム	大业好				
			, ,			631, 828		:充当額 費) にお				
		基	都道府県	(B)		(千円)		公民の別	民	うち受託事業等		
		金		•		315, 914	りる			(再掲)		
			計(A+B))		(千円)	(注			(千円)		
						947, 742						
		その)他 (C)			(千円)						
備考 (注5)					I							

- (注1) 事業者が未定等のため、総事業費が不明の場合は、記載を要しない。
- (注2) 事業者が未定で、事業者負担額が不明の場合は、記載を要しない。
- (注3) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (注4) 指定管理者制度の活用など設置主体が「公」で、施設の運営が「民」の場合、基金充当額(国費) における公民の別としては、「公」に計上するものとする。
- (注5) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

(2) 事業の実施状況

別紙1「事後評価」のとおり。

[事業区分4:医療従事者の確保に関する事業

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[N	No.14	(医療分)】			【総事	業費				
	医鼠	币確保対	対策推進事業(セミナー)		(計画	期間の総額)】				
							4,403 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	所磐区域、気化	山区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	本則	▶県の人口 10 万人当たりの医師数は、全国と比較して低い水準にあり、									
ズ	県非	県北・沿岸地域の医師不足など医師の地域偏在が続いている。 県民が必要									
	なほ	医療を通	適切に受けるこ	とができる体制	訓の実現のた	め、高校	を生や医学奨学				
	生き	上を対象としたセミナーを通じて医師の養成・確保や地域偏在解消を図る									
	必要	必要がある。									
	アワ	アウトカム指標:人口 10 万人対病院勤務医師数									
	1	.36.3 人	(平成30年)	→141.6 人(台	今和2年)						
事業の内容	医鼠	医師確保計画(新・岩手県医師確保対策アクションプラン)に基づき、高									
	校生	校生や医学奨学生対象のセミナーの開催や、奨学金制度周知等を行う。									
アウトプット指標	04	○各種セミナーの開催回数:4回									
)各種も	アミナーの参加	者数:180人							
アウトカムとアウトプット		医師を目	目指す動機付け	や地域医療従	事への関心を	持続さ	せることによ				
の関連	り、	地域の	の公的病院にお	ける勤務医師数	数の増加が期	待できる	5 .				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A-	-B+C)	4, 403	(国費)		2, 935				
		基金	国(A)	(千円)	における						
				2, 935	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	1, 468							
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		4,403 業等 (再掲)									
		その他(C) (千円) (注2)									
		(千円)									
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療征	送事者の確保に	関する事業							
事業名	[N	No.15	(医療分)】			【総事	業費				
	医鼠	币確保対	対策推進事業(貸付金)		(計画	期間の総額)】				
						2	84,700 千円				
事業の対象となる医療介護	盛日	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	山区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	2	本県の人口10万人当たりの医師数は、全国と比較して低い水準にあり、									
ズ	県非	化・沿岸	世地域の医師不足	足など医師の地	b域偏在が続い	っている	5。奨学金によ				
	る記	計画的な	な医師養成によ	り、地域の公的	病院での医師	確保や	P地域偏在解消				
	を図	を図る必要がある。									
	7	アウトカム指標:人口 10 万人対病院勤務医師数									
		136.3	人(平成 30 年	至) →141.6 人	(令和2年)						
事業の内容		岩手医科大学地域枠特別推薦入試A、岩手医科大学地域枠特別推薦入試									
	В,	岩手医	E科大学地域枠4	特別入試C及び	「東北大学医学	学部医学	学科・岩手県地				
	域村	域枠入試により入学した医学部生で、将来、県内の公的病院等に医師とし									
	て行	逆事する	る意思を有して	いる者に、岩雪	手県が修学資金	金の貸付	付けを行う。				
アウトプット指標	○第	新規貸付	付者数:30人								
アウトカムとアウトプット	Į į	也域枠类	奨学金による医	師養成事業を気	実施すること!	こより、	地域の公的病				
の関連	院は	こおける	る勤務医師数の	増加が期待でき	きる。						
事業に要する費用の額	金	総事業	 大費	(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A-	HB+C)	284, 700	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
				189, 800	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	94, 900			189, 800				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				284, 700			業等 (再掲)				
		その他 (C) (千円) (注2)									
							(千円)				
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療征	と 基事者の確保に	関する事業								
事業名	[N	lo. 16 (医療分)】			【総事	業費					
	医鼠	币招聘护	推進事業			(計画	期間の総額)】					
							6,576 千円					
事業の対象となる医療介護	盛日	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	前磐区域、気 値	山区域、	釜石区域、宮					
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域								
事業の実施主体	岩	手県										
事業の期間	令和	口 2 年	₣4月1日~令	和 3年3月3	31 日							
背景にある医療・介護二一	2	医師偏在指標において、全国で最も医師の数が少ない県と位置付けられ										
ズ	るな	など、本	果では深刻な図	医師の不足や偏	在の解消が重	重要な課	題となってお					
	り、	県民か	ぶ必要な医療をi	適切に受けるこ	ことができる	体制の乳	実現のため、即					
	戦え	戦力となる医師の招聘、医師の定着への取組を通じて県内医師不足の解消										
	を図	を図る必要がある。										
	アリ	アウトカム指標:										
	県タ	県外からの招聘医師在籍数 (H28 以降累計)										
	2 (20人(令和元年度)→25人(令和2年度)										
事業の内容	本則	本県出身の医師や地域医療に関心の高い医師など県外に在住する招聘可										
	能性のある医師への訪問活動や広報活動等に取組み、即戦力となる医師を											
	確保	呆する。										
アウトプット指標	県夕	小医師 等	等面談の実施回	数:140 回								
アウトカムとアウトプット	1	也県在信	主の本県出身医	師、本県地域医	療に興味の	ある他県	出身医師等に					
の関連	対し	ン訪問活	舌動を行い、即5	践力医師招聘を	行うことで	、県内の	医師不足の解					
		を図る。										
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A-	-B+C)	6, 576	(国費)		4, 384					
		基金	国(A)	(千円)	における							
				4, 384	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	2, 192								
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
				6, 576			業等 (再掲)					
		その他	也 (C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
備考(注3)												

事業の区分	4.	医療征	逆事者の確保に	関する事業			
事業名	[N	Vo.17	(医療分)】			【総事	業費
	臨月	卡研修图	医定着支援事業			(計画	期間の総額)】
							14,214 千円
事業の対象となる医療介護	盛岡	司区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	山区域、	釜石区域、宮
総合確保区域	古区	区域、ク	人慈区域、二戸	区域			
事業の実施主体	岩	手県					
事業の期間	令和	和2年△	4月1日~令和	3年3月31日	3		
背景にある医療・介護ニー	2	医師偏右	E指標において	、全国で最も医	師の数が少な	い県と	位置付けられ
ズ	るな	など、本	県では深刻な図	医師の不足や偏	在の解消が重	要な課	題となってお
	り、	県民か	び要な医療をi	適切に受けるこ	とができる位	体制の第	厚現のため、臨
	床硕	肝修医0	の確保と定着を	図り、医師不足	2の解消を図る	る必要な	がある。
	アワ	ウトカム	ム指標:				
	石	肝修医0	ワマッチング割	合(定員数に対	すするマッチ:	ング者の	の割合)
	6	2.0% (令和元年度) -	→62.0%(令和 2	2年度)		
事業の内容	E	a床研 值	答医の確保に向	けた臨床研修病	病院合同説明	会や質の	の高い研修プ
	ロク	グラムの	り提供に向けた	指導医講習会な	などの各種セ	ミナーを	を開催する。
アウトプット指標		a 床研修	修病院合同面接	会の開催回数	: 1回		
		a 床研修	修病院合同面接	会参加者数(の	りべ):57人	(令和元	E 年度)
			構習会開催回数				
	○ ‡	旨導医語	構習会修了者数	: 639 人(令	和元年度)		
アウトカムとアウトプット	É	合同面接	接会や各種セミ	ナーの開催によ	より、臨床研修	医の受	:入体制の充実
の関連	を	図り、見	県内の病院にお	ける臨床研修	医の確保と研	修修了	後の定着を図
	る。						
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)
	額		-B+C)	14, 214	(国費)		9, 476
		基金	国(A)	(千円)	における		
				9, 476	公民の別		
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)
			(B)	4, 738			
			計(A+B)	(千円)			うち受託事
				14, 214			業等 (再掲)
		その化	也 (C)	(千円)			(注2)
							(千円)
備考(注3)							

事業の区分	4.	医療征	送事者の確保に	関する事業								
事業名	[N	Vo.18	(医療分)】			【総事	業費					
	地址	或医療支	支援センター運	営事業		(計画	期間の総額)】					
							19,468 千円					
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気 (山区域、	釜石区域、宮					
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域								
事業の実施主体	岩毛	手県										
事業の期間	令和	和2年4	4月1日~令和	3年3月31日	1							
背景にある医療・介護ニー	7	本県の人口10万人当たりの医師数は、全国と比較して低い水準にあり、										
ズ	県非	県北・沿岸地域の医師不足など医師の地域偏在が続いている。 県民が必要										
	なほ	な医療を適切に受けることができる体制の実現のため、医師の配置調整等										
	を追	を通じて地域偏在解消を図る必要がある。										
	7	アウトカム指標:人口 10 万人対病院勤務医師数										
		136.3	人(平成 30 年	至) →141.6 人	(令和2年)							
事業の内容		医師のキャリア形成等の相談業務を行うため専任医師を配置するほか、										
	-		戈医師の配置調		记置調整会議	を開催で	する。					
アウトプット指標			を会議の開催回									
		○配置調整医師数:136人										
			卒業医師数に対	付するキャリア	(形成プログ	フム参	加医師数の割し					
34141b3413	<u> </u>	子:100	<u> </u>	見信 しょ 、ロコ	マルよのエナ	· 十标)	- よ、200 - 第1 中					
アウトカムとアウトプット の関連	-		養成医師の義務 かることにより									
0) 闰连			うることにより る勤務医師数の			足相し、	IE以V/公口が内					
 事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額		(千円)					
チバースグの気がが最	額		⊦B+C)	19, 468	(国費)		6, 002					
		基金	国(A)	(千円)	における		,					
				12, 978	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	6, 490			6, 976					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
		19,468 業等 (再掲)										
		その他	拉 (C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
							6, 976					
備考(注3)												

事業の区分	4.	医療徒	逆事者の確保に	関する事業							
事業名	[N	Jo.19	(医療分)】			総事	業費				
	中核	亥病院認	诊療応援事業			(計画	期間の総額)】				
							5,282 千円				
事業の対象となる医療介護	岩手	戶中部□	区域、両磐区域	、釜石区域、二	二戸区域						
総合確保区域											
事業の実施主体	市町	丁村、图	医療機関								
事業の期間	令乖	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	医師	医師偏在指標において、全国で最も医師の数が少ない県と位置付けられる									
ズ	なと	ご、本則	県では深刻な医	師の不足や偏	在の解消が重要	更な課	題となってい				
	る。	また、	特定診療科の	医師不足が続い	ていることか	ら、開	業医による地				
	域0	域の中核病院に対する診療応援体制の構築を通じて医師の勤務環境の改									
	き善	や負担軸	経減等を図る必	要がある。							
	アウ	ウトカム	5指標:								
	○₿	昇業医 は	こよる診療応援	回数							
	4	9回(4	令和元年度) —	→ 49回(令和	2年度)						
	○₿	昇業医 は	こよる定期的な	診療応援回数							
	5	4回(令和元年度)—	→ 66回(令和	2年度)						
事業の内容	1	1 公的病院の常勤医が学会出席等で不在となるときに、市町村が地元医									
	自	市会の協	協力のもとに行	う開業医等に。	よる診療応援体	制の鏨	整備に対して				
	補	前助する	5.								
	2	県立帰	特院が休日・夜	間当番日のとき	に、地元開業日	医等の	派遣による診				
	須	寮協力を	を受け、診療体	制の確保を行う	う事業に対して	補助で	ける。				
アウトプット指標	04	中核病院	売を支援する市	町村への補助	: 1 市町村						
					病院への補助:						
アウトカムとアウトプット					こより、切れ目の	りない	地域医療提供				
の関連				、勤務医の負担							
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	•	-B+C)	5, 282	(国費)		887				
		基金	国(A)	(千円)	における						
				887	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	443							
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		1,330 業等 (再掲)									
		その化	也 (C)	(千円)			(注2)				
				3, 952			(千円)				
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療征	送事者の確保に	関する事業							
事業名	[1	Jo.20	(医療分)】			【総事	業費				
	地均	或医療対	対策協議会運営	事業		(計画	期間の総額)】				
							664 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	司区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気 (山区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古区	区域、ク	人慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	7	本県の人口 10 万人当たりの医師数は、全国と比較して低い水準にあり、									
ズ	県非	ヒ・沿岸	世地域の医師不	足など医師の地	地域偏在が続い	ハている	る。県民が必要				
	なほ	な医療を適切に受けることができる体制の実現のため、関係機関による協									
	''	義を通じて、医師の養成・確保や地域偏在解消に係る課題の明確化や施策									
		り具体化を図る必要がある。									
	1		4指標:	t t - t vist							
	0)		万人対病院勤務		(6 1.)						
+ # o + +	ļ.,		人 (平成 30 年	<u> </u>			th. 2. 1- 2				
事業の内容			家対協議会を開		新関係者との <u></u>	意見調	整を行う。				
アウトプット指標		_ , , ,	家対策協議会開	.,	1.10 31 	<u></u>	. I				
アウトカムとアウトプット			療対策協議会に 、 に 共 、 ・								
の関連			/) に基づく事								
			対策に係る協議								
	^		より、養成医師の 数の増加が期待		- 足有 し、地場	以り公的	別例にいいる				
事業に要する費用の額	金金			(千円)	基金充当額	i 公	(千円)				
争未に安りる負用の領	並 額	総事業	^{長貝} ├B+C)	(1円) 664	<u>秦</u> 金光三族 (国費)		442				
	110	基金	国(A)	(千円)	における		112				
		天亚		442	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	222			(113)				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		664									
		その他 (C) (千円) (注2)									
							(千円)				
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療徒	ど事者の確保に	関する事業							
事業名	(N	o. 21 (医療分)】			【総事	業費				
	障が	い者は	斯科医療対策事	業	(計画期間						
		2, 822									
事業の対象となる医療介護	盛區	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、									
総合確保区域	宮古	宮古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	岩引	岩手県									
事業の期間	令乖	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	阻	章がいり	見者がその障が	いの程度に応し	じて、適切な医	医療機関]で治療が受け				
ズ	られ	こるよ う	5、各地域におい	、て中程度以下	の障がいを有	すする患	者の歯科治療				
	を行	すうこと	こができる歯科	医療従事者の確	権保が求められ	れている	5.				
	アウ	フトカム	4指標:障がい	児者・高齢者福	晶祉施設への	口腔ケス	ア等実施数				
	6	3 施設	(平成 30 年度)	→ 65 施設	(令和2年度))					
事業の内容	阻	障がい児者に対する歯科診療が円滑に実施できるよう、治療技術を習得									
	する	5研修会	会の開催や実践	的スキルを習得	骨する臨床研f	修を実施	をする。				
アウトプット指標		F修会界	昇催回数・受講	者数							
	4	1回・1	81 人(平成 30	年度) → 4[回・181 人(令和2年	丰度)				
		a床研修	答実施数・参加	者数							
	2	2組・4	4人(平成 30年	F度) →2組・	4人(令和2	年度)					
アウトカムとアウトプット				関する知識・技							
の関連				科医療従事者を							
				の役割分担のも	。と、障がいの)程度に	応じた適切な				
+ W			と提供すること	-			(T P)				
事業に要する費用の額	金	総事業	,	(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額		-B+C)	2,822	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
			****	1,881	公民の別		(T.III)				
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	941			1,881				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		7 0 1.	h (O)	2,822			業等(再掲)				
		ての他	也 (C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
備考(注3)							1,881				
V用行 (注3)											
	l										

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	[N	lo. 22 (医療分)】			【総事	業費					
	産利	斗医等码	雀保支援事業			(計画	期間の総額)】					
							67,586 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮										
総合確保区域	古国	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	医療	医療機関										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	医鼠	币偏在扌	皆標において、含	全国で最も医師	iの数が少ない	県と位	:置付けられる					
ズ	なと	ビ、本見	県では深刻な医	師の不足や偏	在の解消が重	要な課	題となってい					
	る。	また、	産科や小児科な	などの特定診療	科の医師不足	が続い	ていることか					
	ら、	医師の	勤務環境の改	善や負担軽減等	Fのため、処遇	改善を	通じて産科医					
	の腐	惟職防」	上や安全な医療	の確保を図る道	必要がある。							
	アワ	アウトカム指標:手当支給施設の産科・産婦人科医師数										
	5	59人(令和元年度)→59人(令和2年度)										
事業の内容		産科医等に対して分娩手当等を支給する医療機関に対し、経費の一部を										
	補具	助する。										
アウトプット指標	0=	手当支約	合者数:59人	(令和元年度 59	人)							
	0=	手当支約	合施設数:11病	院(令和元年)	度 11 病院)							
アウトカムとアウトプット		全科医6	の勤務環境や処	遇の改善を図る	ることにより、	勤務医	の離職防止や					
の関連	医病	寮安全を	を確保する。									
+#1-# L 2 # C 2 d		40 1	IA -H1	(T.III)	# A\\r #\		(T.III)					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額		HB+C)	67, 586	(国費)		13, 992					
		基金	国(A)	(千円)	における							
			*** \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	22, 027	公民の別		(T III)					
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	11, 013			8,035					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
		201	h (C)	33, 040			業等(再掲)					
		ての他 	也 (C)	(千円)			(注2) (千円)					
				34, 546								
備考(注3)												

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業											
事業名	[N	Jo.23	(医療分)】			【総事	業費					
	新生	 上児医療	寮担当医確保支	援事業		(計画	期間の総額)】					
		1, 310 =										
事業の対象となる医療介護	盛區	盛岡区域										
総合確保区域												
事業の実施主体	医療	医療機関										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	9	医師偏在	圧指標において	、全国で最も医	師の数が少な	い県と	位置付けられ					
ズ	るな	など、本	県では深刻な図	医師の不足や偏	在の解消が重	要な課	題となってい					
	る。	また、	産科や小児科団	医などの特定診	療科の医師不	足が続	いていること					
	から	5、医師	「の勤務環境のi	改善や負担軽減	は等のため、処	遇改善	を通じて新生					
	児恩	医療担当	当医の離職防止	や安全な医療の	つ確保を図る必	公要がる	ある。					
	アリ	ウトカム	ム指標:医療施	設従事医師数	(小児科)							
	1	42 人	(平成 30 年) —	→ 142 人以上	(令和2年)							
事業の内容	NICU において新生児医療に従事する医師に対して新生児担当手当等											
	を支給する医療機関に対し、経費の一部を補助する。											
アウトプット指標	0=	手当支約	合者数:7人									
	0	事業実施	施医療機関数:	1 医療機関								
アウトカムとアウトプット	第	所生児園	医療担当医の勤	務環境や処遇の	つ改善を図るこ	ことに。	より、勤務医の					
の関連	離耶	銭防止々	や医療安全を確	保する。								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A-	B + C)	1, 310	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
				582	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	291			582					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
		873 業等 (再掲)										
	その他(C) (千円)						(注2)					
				437			(千円)					
(注文 (注 C)												
備考(注3)												
	l											

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業											
事業名	[N	o.24 ((医療分)】			【総事	業費					
	周産	期臨床	卡技術研修事業			(計画	期間の総額)】					
							2,313 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮										
総合確保区域	古区	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	岩手県											
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	妊	振や出	出産の高齢化に	よる早産や産	後出血などの	危険性	の高まりを背					
ズ	景と	して、	高度産科救急	研修に対するニ	ニーズが高まる	iなど、	産科医療の担					
	い手	不足を	と解消し、安心	・安全な産科団	医療の体制整備	崩が求&	められている。					
	アウ	トカム	治指標:									
			死亡率(人口:	F人対): 4.3(∑	平成 30 年)→3	.8(令和	和2年)					
			3(出生:7,61									
			8(出生:8, 17 8(出生:8, 34									
			o(山生・o, 54 国の人口動態訓		22 则以饭. 2	3)						
	<u> </u>	年間周産期死亡数 ×1 000										
	卢] 医别》	で亡率= <u></u> 年	間出生数+年間	引の妊娠満 22	週以後	の死産数					
事業の内容	盾	産期医	医療従事者の医	療技術の向上を	を図ることに。	より、地	地域において妊					
	娠、	出産か	ら新生児に至る	る高度専門的な	医療を効果的	に提供	する体制を整					
	備す	ること	とを目的に、母	体救命に係る研	肝修会を実施で	ける。						
アウトプット指標	○周	産期医	医療関係者等を	対象とした研修	冬会の実施回数	数: 3[□					
	○研	修終了	了者数:40人									
アウトカムとアウトプット	産	科医療	寮に携わる医療	従事者の育成を	を支援すること	とにより	り、安心・安全					
の関連	なお	産を行	う体制を整備	する。								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A +	-B+C)	2, 313	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
				1, 542	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	771			1,542					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
				2, 313			業等 (再掲)					
		その他	也 (C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
							1, 542					
備考(注3)												

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業											
事業名	[No	o.25 (医療分)			【総事業						
	新生	児蘇生	E法研修事業			(計画集	期間の総額)】					
							2,364 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮										
総合確保区域	古区域、久慈区域、二戸区域											
事業の実施主体	岩手	岩手県										
事業の期間	令和2年4月1日~令和3年3月31日											
背景にある医療・介護ニー	妊	娠や出	出産の高齢化に	よる早産や産行	後出血などの	危険性	の高まりを背					
ズ	景と	して、	高度産科救急	研修に対するニ	ニーズが高まる	らなど、	産科医療の担					
	い手	不足を	と解消し、安心	・安全な産科医	医療の体制整備	崩が求≀	められている。					
	アウ	トカム	指標:									
	I :			F人対): 4.3(A			和2年)					
	l		** *	5 死亡:33 5 死亡:23		,						
	l :		8(出生:8, 34		22 週以後:19							
	I i	※数値は国の人口動態調査より										
	周産期死亡率= 年間周産期死亡数 ×1,000											
東番の中京	年間出生数+年間の妊娠満 22 週以後の死産数 医師、助産師、看護師、救急救命士等に対し、周産期医療に必要な基礎											
事業の内容				、双忌奴叩工寺 術を習得させる								
				Mを自付させる D推奨カリキュ								
	' '	開催)	机工儿区于云。	力田矢のサイエ		/ (こ材) エ	九 縣 工 1 公 冊 日					
 アウトプット指標			<u></u> 4 4 4 4 4 4 4 4 7 7 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8	 ース」修了者数	数・160 A							
/ ノーノノー 月中水	l .		名×8回開催)	7、1101日8	X . 100 /C							
アウトカムとアウトプット				 従事者の育成を	ト支援すること	レにより	り、安心・安全					
の関連			でである。 よう体制を整備			_ (= 0 (7770 71					
事業に要する費用の額		総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額		-B+C)	2, 364	(国費)							
		基金	国 (A)	(千円)	における							
				1, 576	公民の別							
		İ	都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	788			1,576					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
				2, 364			業等 (再掲)					
		その他	(C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
							1, 576					
備考(注3)		_										

事業の区分	4.	医療征	単事者の確保に	関する事業							
事業名	[1	No.26	(医療分)】			【総事業費					
	小児	見救急四	医師研修事業			(計画期間の総額)】					
							1,249 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、									
総合確保区域	宮記	宮古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	岩毛	岩手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	7	体県は/	小児科医の絶対	数が不足してお	おり、小児科リ	以外の医	師が小児救急				
ズ	医療	寮を取り)扱っている現	状があることだ	いら、小児科専	 「	外の医師等を				
	対象	象に、生	小児救急医療に	関する研修会	を開催し、小	、児救急	医療に係る知				
	識	識・技術の向上を図り、小児救急医療体制の整備を推進する必要がある。									
	アワ	アウトカム指標:医療施設従事医師数(小児科)									
	1	142 人 (平成 30 年度) → 142 人 (令和 2 年度)									
事業の内容	才	救急医療に従事している小児科医以外の医師を対象に、小児救急医療に									
	関で	関する研修会を二次医療圏域単位で1回ずつ開催する。									
アウトプット指標	研修会開催回数・受講者数										
	(9回・300人(平成30年度)→ 9回・300人(令和2年度)									
アウトカムとアウトプット	石	肝修を修	修了した医師数	を増やすことに	こより、地域に	こおける	小児救急医療				
の関連	' '		R及び小児科医	の負担軽減に	よる小児科医	医の定着	と離職防止を				
			ができる。 								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	[] 公	(千円)				
	額		-B+C)	1, 249	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
			100 XX -1- 10	833	公民の別		(
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	416			833				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		1,249 業等(再									
		ての他 	也 (C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
備考(注3)							000				
WH 行 (注3)											

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	[]	No.27	(医療分)】			【総事	業費					
	女性	生医師症	优業支援事業			(計画	期間の総額)】					
		11,077 千月										
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮										
総合確保区域	古国	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	岩	手県										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護二一	2	医師偏在	生指標において	、全国で最も医	師の数が少な	い県と	位置付けられ					
ズ	るか	など、本	:県では深刻な図	医師の不足や偏	在の解消が重	要な課	題となってい					
	る。	また、	産科や小児科な	などの特定診療	科の医師不足	が続い	ていることか					
	ら、	女性	医師等が仕事と	家庭の両立が	できる働きや	すい職	場環境を整備					
	し、	女性图	医師等の就業を	推進する必要な	ゔある。							
	アワ	ウトカム	4指標:県内女	性医師数								
	平原	戊 30 年	433 人→令和 2	2年433人以上								
事業の内容	-	子育て中の女性医師等の日勤、夜勤、早朝・深夜の呼び出しに対応する										
	べり	ゴーショ	ッターの紹介等	を行う。								
	また、育児等により離職したが職場復帰を希望する者に対し、必要な研											
	修	修を行う。										
アウトプット指標	職場	易復帰研	肝修の受講者数	: 4人								
アウトカムとアウトプット	ī	育児等!	こより離職した	女性医師等が、	安心して医療	現場に	復帰するため					
の関連	に発	新技術等	等の研修を行う	ことにより、騒	職場復帰を促進	進する。						
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A-	+B+C)	11,077	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
				7, 385	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	3, 692			7, 385					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
				11,077			業等 (再掲)					
		その作	拉 (C)	(千円)			(注2)					
				0			(千円)					
							7, 385					
備考(注3)				'		•						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業											
事業名	[N	Vo.28	(医療分)】			【総事	業費					
	女性	生医師諒	优労環境改善事	業		(計画	期間の総額)】					
		2,460 千円										
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮										
総合確保区域	古国	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	医療	医療機関										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	医鼠	币偏在扌	皆標において、含	全国で最も医師	iの数が少なレ	、県と位	:置付けられる					
ズ	なと	ビ、本則	県では深刻な医	師の不足や偏	在の解消が重	要な課	題となってい					
	る。	また、	産科や小児科が	などの特定診療	科の医師不足	どが続い	ていることか					
	ら、	子育て	中の女性医師だ	が仕事と育児の	両立ができる	働きや	すい職場環境					
	を生	整備し、	女性医師等の	離職を防止する	る必要がある。)						
	アリ	アウトカム指標:女性医師数										
	平原	平成 30 年 433 人→令和 2 年 433 人以上										
事業の内容	子育て中の女性医師等が働きやすい職場環境を整備するため、医療機関											
			後児の一時保育	育を行う多目的	室の運営に要	厚する経	費の一部を補					
	助する。											
	0.5											
アウトプット指標			療機関:1病院									
3 414153413			育利用者数:2		日ではずかは、	上フェ						
アウトカムとアウトプット			中の女性医師が			950	とにより、仕事					
の関連	<	すどりが	可立を可能とし	、解釈的正では	식 ()							
事業に要する費用の額	金	総事業	と 書	(千円)	基金充当額	公	(千円)					
于木IC女,心员川VV识	並 額		⊦B+C)	2, 460	(国費)		(111)					
	HX.	基金	国(A)	(千円)	における							
				1, 229	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	615			1, 229					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
				1,844			業等 (再掲)					
		その他	也 (C)	(千円)			(注2)					
				616			(千円)					
備考(注3)												

事業の区分	4.	医療征	逆事者の確保に	関する事業								
事業名	[]	No.29	(医療分)】			【総事	業費					
	院區	内保育原	听夜間運営費補	助事業		(計画	期間の総額)】					
							55,045 千円					
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域			·							
総合確保区域												
事業の実施主体	医療	療機関										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	医自	医師偏在指標において、全国で最も医師の数が少ない県と位置付けられる										
ズ	なる	など、本県では深刻な医師の不足や偏在の解消が重要な課題となってい										
	る。	る。また、産科や小児科などの特定診療科の医師不足が続いていることか										
	ら、	ら、子育て中の女性医師等(男性医師を含む)の仕事と育児の両立ができ										
	る野	る環境を整備することにより離職を防止する必要がある。										
	ア	ウトカム	ム指標:女性医	師数								
	平月	戊 30 年	433 人→令和 2	2年 433 人以上								
事業の内容	7	女性医師等の確保を図るため、24時間に満たない夜間延長保育を行う										
	医療	医療機関に対して経費の一部を補助する。										
アウトプット指標			療機関数:1病									
			長保育利用回数									
アウトカムとアウトプット			中の女性医師が			「るこ。	とにより、仕事					
の関連	と〒	育児の 🛚	ज立を可能とし	、雛職防止を図	凶る。							
事業に要する費用の額	金	総事業	 上 世 世 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A-	HB+C)	55, 045	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
				69	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	35			69					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
				104			業等 (再掲)					
		その他	小(C)	(千円)			(注2)					
				54, 941			(千円)					
備考(注3)												

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	[N	Jo.30	(医療分)】			【総事	業費					
	潜在	王歯科衛	(計画	期間の総額)】								
		550 千円										
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	前磐区域、気 々	仙区域、	釜石区域、宮					
総合確保区域	古区	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	一舟	一般社団法人岩手県歯科医師会										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	Ė	歯科衛生士については、全県的に不足し、また、在宅医療の推進に伴い、										
ズ	今後	今後ますます重要性が高まってくることが予想されるが、有資格者の多く										
	が良	歯科衛生	上士の職に就い	ていない状況に	こあると言わ	れている	ることから、そ					
	の食	の復職を促し、効率的・効果的に確保を図る必要がある。										
	アワ	アウトカム指標:研修受講者のうち復職者数 2人										
+ # o	,			H	~ / 		TT 16-2-1-2 107					
事業の内容		岩手県歯科医師会が、潜在歯科衛生士の復職を目的とした研修を行う経										
マナーデート比無		費に対して、その経費の一部を補助する。										
アウトプット指標	4叶恒 	研修会受講者数: 5人										
アウトカムとアウトプット	往	复職に同	句けて必要な知	識と技術を習	得するための	の研修会	を開催するこ					
の関連	26	こより、	潜在歯科衛生	士の復職を促っ	۲.							
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当额	頁 公	(千円)					
	額	(A -	-B+C)	550	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
				367	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	183			367					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
				550			業等 (再掲)					
		その他(C) (千円) (注2)										
							(千円)					
備考(注3)												

事業の区分	4.	医療徒	ビ事者の確保に	関する事業							
事業名	[1	【No.31(医療分)】 【総事業費									
	歯和	斗衛生=	上奨学金償還支	援事業費補助		((計画期間の総				
							額)】				
							310 千円				
事業の対象となる医療介護	気値	山区域、	釜石区域、宮	古区域、久慈国	区域、二戸区域	Ì					
総合確保区域											
事業の実施主体	 一舟	一般社団法人岩手県歯科医師会									
事業の期間	令和	12年4	1月1日~令和	3年3月31日							
	Ė	歯科衛 生	上士については	、全県的に不足	とし、また、地	域間の	偏在も大きく				
ズ	·		- 6一方で、在宅		_ , , _		,,,,,,				
	て <	てくることが予想され、効率的・効果的に確保を図る必要がある。									
	アリ	ウトカム	4指標:支援奨	学生数:2人							
事業の内容	才	を成校で	で奨学金の貸与	を受け、県北・	沿岸部に就職	した歯	科衛生士に対				
	しっ	して歯科医師会が行う奨学金償還支援に対し補助する。									
アウトプット指標	貸付	寸説明会	会の開催:1回								
アウトカムとアウトプット	1	達付説 り	 月会を開催し貸	付制度の理解る	と活用促進を図		与者を増やす				
の関連	ر ا ک	とで、県	県北・沿岸部へ	の歯科衛生士の	の就業を促す。						
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A +	-B+C)	310	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
				207	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	103			207				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				310			業等 (再掲)				
		その化	也 (C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療徒	ビ事者の確保に	関する事業								
事業名	(N	o. 32 (医療分)】			【総事	業費					
	新り	人看護耶	競員研修事業			(計画	期間の総額)】					
		16,880 千円										
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮										
総合確保区域	古国	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	岩	岩手県、医療機関										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	7	手護師 等	等の人材確保の	促進に関する治	去律では、新た	に業務	に従事する看					
ズ	護師	市等に対	対して臨床研修	等の研修を実	施する必要が	規定さ	れている。ま					
	た、	看護職	は員の資質向上.	、医療安全の確	保、早期離職	機の防止	を図るため医					
	療機	療機関等による研修の開催を支援、促進する必要がある。										
	アリ	ウトカム	4指標: 県内第	折人看護職員離	職率							
	7	.6% (令和元年度) -	→7.5%(令和分	2年度)							
事業の内容	2	医療機関	曷が実施する新	人看護職員研修	冬の開催に要	する経済	費の補助のほ					
	か、	多施設	设合同研修、教	育担当者や指導	算者研修など	を開催す	する。新たに、					
	在年	在宅医療ニーズに対応するため新人訪問看護師研修への支援を追加した。										
アウトプット指標	O石	肝修実施	芭医療機関数:	32 機関								
	ि तृ	肝修受請	觜 者数:297 人									
アウトカムとアウトプット	ű	適切な研	肝修を実施する	ことにより、新	人看護職員の	質の向	上を図り安全					
の関連	な	医療の携	是供を促すとと	もに、早期離職	を防止するこ	ことによ	り看護職員を					
		呆する。										
事業に要する費用の額		総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額		-B+C)	16, 880	(国費)		7, 754					
		基金	国(A)	(千円)	における							
				11, 253	公民の別		(-					
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	5, 627			3, 499					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
		7 - 1	l. (a)	16, 880			業等 (再掲)					
		その化 	也(C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
備考(注3)												

事業の区分	4. 医	療従事者の確保に	関する事業								
事業名	[No.3	3 (医療分)】			【総事	業費					
	看護職	員資質向上研修事	業		(計画	期間の総額)】					
		8,740 千円									
事業の対象となる医療介護	盛岡区	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、									
総合確保区域	宮古区	域、久慈区域、二	戸区域								
事業の実施主体	岩手県										
事業の期間	令和2	年4月1日~令和	3年3月31日	3							
背景にある医療・介護ニー	医療	技術の高度化・複	葉雑化や医療・	看護等に対す	る住民	ニーズの高度					
ズ	化・多	様化に伴い、これ に	に的確に対応で	ぎきる質の高い	小看護 職	战員等を養成・					
	確保す	る必要がある。									
	アウト	カム指標:									
	○就業	看護職員数(常勤	換算)								
	16, 5	65 人(平成 30 年)) →16,955 人	(令和2年)							
事業の内容	•看護	職員の資質を向上	するための各種	研修を実施 っ	する。(利	旨護教員継続・					
	実習指	導者等研修、中堅	看護職員実務研	肝修(がん看詞	蒦研修)	、助産師研修、					
	看護管	看護管理者研修、准看護師研修、小規模施設等看護職員研修)									
アウトプット指標	・研修	回数 15 回	• 受講者数	420 人							
アウトカムとアウトプット	看護	職員を対象に研修	会を開催し、医	療技術や住民	民ニース	で変化に対応					
の関連	するた	めに必要な知識や	技術を習得する	ることにより	、看護職	員の資質の向					
	上と定	着促進を図る。経	験年数等に合っ	た研修を受認	講するこ	とで、専門職					
	として	の能力や保健活動	1	句上が適切に	図られる	5.					
事業に要する費用の額		事業費	(千円)	基金充当額	[公	(千円)					
	· · · · ·	A+B+C)	8, 740	(国費)							
	基	金 国 (A)	(千円)	における							
			5, 827	公民の別							
		都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
		(B)	2, 913			5, 827					
		計(A+B)	(千円)			うち受託事					
			8, 740			業等 (再掲)					
	7	の他(C)	(千円)			(注2)					
						(千円)					
H. da (14)						5, 827					
備考(注3)											

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[1	No.34	(医療分)】		【総事	業費					
	看記	養職員 復	复職研修事業		(計画	期間の総額)】					
							1,207 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	蜀区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	7	本県の和	≨護職員は、看	護職員需給推訂	汁において 20	25 年時	点でも供給不				
ズ	足 %	足が解消されない見込みであり、県内の医療現場や地域においては、少子									
	高幽	高齢化や働き方改革などにより、依然としてその確保が厳しい状況が続い									
	てし	ているため、復職を希望する看護職員の再就業を支援し、看護職員の確									
	保	保・定着を図る必要がある。									
	アリ	ウトカム	4指標:ナース	センター事業に	こよる再就業値	牛数					
		平成 3	30 年度 168 件	· → 令和2	年度 185 件						
事業の内容	ļ	県内の復職を希望する看護職員を対象に就業への自信と意欲を高め、再									
	就美	就業を促進するための講義及び臨床実務研修を実施する。									
アウトプット指標	○ 積	肝修の閉	昇催:1回								
アウトカムとアウトプット	京	 式業意行	次のあり復職を	希望する看護的	币を対象に臨席	末実務研	肝修を行い、確				
の関連	実力	な再就美	美を促すことに	より、看護職員	員を確保する。						
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A-	-B+C)	1, 207	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
				805	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	402			805				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		1,207 業等 (再掲)									
		その他 (C) (千円) (注2)									
		(千円)									
H++ (>> >>							805				
備考(注3)											
	l										

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[]	No.35	業費								
	認定	定看護師	币養成研修事業			(計画	期間の総額)】				
							1,274 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	学村	学校法人岩手医科大学									
事業の期間	令利	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	Ī	高度な看護技術と知識を有する認定看護師の育成を支援することによ									
ズ	りえ	り看護水準の向上を図るとともに、適切なチーム医療の推進や安全な医療									
	の打	の提供を確保する必要がある。									
	アワ	アウトカム指標:県内看護職員離職率									
	7	.6% (令和元年度)-	→ 7.5% (令利	和2年)						
事業の内容	\frac{1}{2}	블手医 和	斗大学附属病院	高度看護研修士	センターによる	る認定を	重護師養成研				
	修	の実施に	こ要する経費に	ついて補助する	5.						
アウトプット指標	緩和	緩和ケア認定看護師教育課程修了者数:13人									
アウトカムとアウトプット	i i	忍定看該	護師の育成を支	援することに。	より、認定看護	護師数を	増員し、看護				
の関連	の質	質の向」	上を図る。								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A-	-B+C)	1, 274	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
				849	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	425			849				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				1, 274			業等(再掲)				
		その他(C) (千円) (注2)									
		(千円)									
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療征	逆事者の確保に	関する事業								
事業名	[]	No.36	(医療分)】			【総事	業費					
	認定	它看護師	币育成支援事業			(計画	期間の総額)】					
							15,456 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮					
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域								
事業の実施主体	医療	寮機関、	訪問看護ステ	ーション								
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	ī	高度な利	手護技術と知識	を有する認定	看護師等の育	成や特	定行為研修の					
ズ	受討	構を支担	爰することによ	り看護水準の	向上を図ると	ともに	適切なチーム					
	医病	寮の推進	進や安全な医療	の提供を確保で	ける必要がある) ₀						
	ア	ウトカム	ム指標:									
		補助事	業を活用し特定	定行為研修修了	看護師を配置	してい	る施設数					
	,	7施設	(令和元年度)	→8施設(令種	12年度)							
ale alle - I -L	ļ	- 1 -			22 01-4-2		./ > /					
事業の内容			医療機関や訪問				_					
			呈や特定行為研	修に派遣する	事業に要する 務	美科科	相当額を補助					
	9 % 	する。										
アウトプット指標		○特定行為研修への派遣に対する補助:2人										
ノ ノーン ノー 1日1示		1 VT 1 W	310116 -0210CE		. 2)(
アウトカムとアウトプット	7:	王宅医师		今後特に増や	ナ必要がある	 持定行	為研修の受講					
の関連	をえ	支援する	ることにより、 <i>!</i>	特定行為を行う	看護師を増員	し、看	護の質の向上					
	 Łi	適切なる	チーム医療を推	進する。								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A-	-B+C)	15, 456	(国費)		5, 171					
		基金	国(A)	(千円)	における							
				10, 304	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	5, 152			5, 133					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
		-		15, 456			業等 (再掲)					
		その他 	也 (C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
供 4 (注 2)												
備考(注3)												
	1											

事業の区分	4.	医療征	ビ事者の確保に	関する事業							
事業名	[]	No.37	(医療分)】			【総事	業費				
	ナー	ースセン	/ター機能強化		(計画	期間の総額)】					
		7,800 千円									
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮									
総合確保区域	古四	古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	岩	岩手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	7	本県の和	 護職員は、看	護職員需給推調	汁において 20)25 年時	点でも供給不				
ズ	 足z	が解消さ	されない見込み	であり、県内の)医療現場や:	地域にお	らいては、少子				
	高齢	冷化や値	動き方改革など	により、依然と	してその確保	呆が厳し	い状況が続い				
	てし	いるため	り、看護職員の	離職時届出制度	Eにより、離 耳	厳した看	護職員の把握				
	及で	が復職を	を希望する者へ	きめ細かく支持	爰し、看護職」	員の確保	R・定着を図る				
	必要	更がある	5 。								
	アリ	ウトカム	4指標: ナース	スセンター事業	による再就業	Ě件数					
	7	平成 30	年度 168 件	→ 令和2年	度 185 件						
事業の内容	-	ナースも	アンターに就労	相談員1人を酉	記置し、適切な	は届出制	度の活用を促				
		し、離職した看護職員を対象とした就労相談を実施する。また、県内9地									
	区(こ就労习	友援コーディネ	ーターを配置し	、ハローワー	ーク等で	就業相談会を				
		崖する。									
アウトプット指標	○京	优労支持	ビューディネー	ター配置数: \$	9人						
アウトカムとアウトプット			度の適切な運用			員の再就	党がを支援する				
の関連)、復職を促し								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	至 公	(千円)				
	額	-	-B+C)	7, 800	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
			Lana S.V La r	5, 200	公民の別		(
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	2,600			5, 200				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		7 2 5	k (0)	7,800			業等(再掲)				
		その他 	也 (C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
農老(注2)							5, 200				
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療徒	産事者の確保に	関する事業								
事業名	[N	lo.38	(医療分)】			【総事	業費					
	看護	養職員 確	催保定着推進事	業		(計画	期間の総額)】					
							23,958 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡	同区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気 個	山区域、	釜石区域、宮					
総合確保区域	古区	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	岩手	岩手県										
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	本	に県の和	旨護職員は、看	護職員需給推討	十において 20	25 年時	点でも供給不					
ズ	足が	が解消さ	されない見込み	であり、県内の	医療現場やは	也域にお	らいては、少子					
	高齢	冷化や 個	動き方改革など	により、依然と	してその確保	見が厳し	い状況が続い					
	てい	ている。そうした中、看護師等学校養成所の県内入学者の割合は、80%前										
	後、	後、県内看護師等学校養成所卒業者の県内就業率は 60%台で推移してお										
	り、	引き終	売き看護職員の	確保定着に努め	める必要があ	る。						
	アウ	トカム	4指標: 県内和	 	設卒業生の県	人内就業	率					
	平	区成 30	年度 67.6%	→ 令和2年	度 70.0%							
事業の内容				を対象とした近			~ HH /W					
			_ · · ·	サマーセミナーめの就職セミュ		_ • •	ク開催					
	I	○県内への就業促進のための就職セミナー、研修会の開催 ○質向上のための看護業務地区セミナーの開催										
	○資	質向」	上のため認定看	護師等の活動を	を促進する研	修、交流	流会の実施					
アウトプット指標	0#	コ・高杉	交生のための進	学セミナーの閉	昇催:3回							
アウトカムとアウトプット	県	具内のロ	中高生など看護	職を目指す者の	の県内看護師	i等養成	所の入学者を					
の関連	確保	早し、県	具内の看護学生だ	が医療機関等へ	就業を促進す	すること	こにより、看護					
	職員	強確保を	を図る。									
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A H	HB+C)	23, 958	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
				15, 972	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	7, 986			15, 972					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
		23,958 業等 (再掲)										
		その化	也 (C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
							15, 972					
備考(注3)												

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[N	lo.39 ((医療分)】			【総事	業費				
	看記	護師等	 &成所運営費補	助事業		(計画	期間の総額)】				
							149,557 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮									
総合確保区域	古国	古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	民間	引立看該	護師等養成所								
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	7	看護職員の供給不足が続くと見込まれるなか、看護職員の養成を支援す									
ズ	るこ	ることにより、適正な看護職員数の確保を図る必要がある									
	アワ	アウトカム指標:									
	○₹	○看護師等学校養成所卒業生の県内就業率									
	6	7.6%	(令和元年度卒)→70.0%以」	上(令和2年	度卒)					
	○京	比業看該	護職員数 (常勤	換算)							
	1	6, 565.	5 人(平成 30 4	年)→16,900 /	(令和2年)					
事業の内容		看護師等養成所の運営に必要な経費を補助し、適正な看護職員の養成を									
		促すもの。									
アウトプット指標	運管	営費補助	力養成所数:9	か所							
 アウトカムとアウトプット	<u> </u>		· 秦 秦 成 所 卒 業 生	 の県内就業率を	ト高めること	により.	適正な看護職				
の関連	'	文を確保				(-0()					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	三 公	(千円)				
	額	(A +	-B+C)	149, 557	(国費)						
		基金	国 (A)	(千円)	における						
				72, 681	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	36, 341			72, 681				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事				
				109, 022			業等 (再掲)				
		その化	拉 (C)	(千円)			(注2)				
				40, 535			(千円)				
備考(注3)	R01	年度基	金、R02 年度基	基金を活用して	 実施						

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	[N	【No.40 (医療分)】										
	看讀	嬳 教員	 美成支援事業			(計画	期間の総額)】					
		3,754 千円										
事業の対象となる医療介護	盛岡	司区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	j磐区域、気⁄	仙区域、	釜石区域、宮					
総合確保区域	古区	古区域、久慈区域、二戸区域										
事業の実施主体	民間	引立看該	護師等養成所									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	7	看護職員の供給不足が続くと見込まれるなか、看護師等養成所において										
ズ	適工	Eな看記	養教育を実施す	るため、専任教	員養成講習:	会を受講	した看護教員					
	の衤	の養成を促し、もって、看護職員の養成・確保を図る必要がある。										
			4指標:専任教									
	5	8人(令和2年4月1	日) → 63人	(令和3年	4月1日)					
事業の内容	1	看護師等養成所に対して看護教員養成講習会への派遣に係る経費(旅										
	費、	費、授業料、代替職員雇用経費)の一部を補助する。										
アウトプット指標			& 成講習会等受									
アウトカムとアウトプット				充足した教員の	の配置を促進	し、看護	教育を適正化					
の関連	し、	看護0	り質の向上を図	5.								
東米に西ナス弗田の短	金	% 电 3	长弗	(千円)	甘入去业药	頁 公	(壬田)					
事業に要する費用の額	並 額	総事業	[⊱] 質 ├B+C)	3, 754	基金充当额 (国費)		(千円)					
	似	基金	国(A)	(千円)	における							
		坐亚		2, 503	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	1, 251	,		2, 503					
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
				3, 754			業等 (再掲)					
		その他 (C) (千円) (注2)										
		(千円)										
備考(注3)												

事業の区分	4.	医療征	送事者の確保に	関する事業								
事業名	[1	Jo.41	(医療分)】			【総事	業費					
	 看記	養教員 確	催保対策事業			(計画	期間の総額)】					
							25,631 千円					
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮					
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域								
事業の実施主体	岩	手県医療	寮局(県立病院)								
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	ā	看護教員の供給不足が続く見込みのところ、質の高い看護師の育成、確										
ズ	保に	保につなげるため、看護教員の資格取得に向けた看護師等の計画的な人材										
	育原	育成と医療局との円滑な人事交流により、看護教員の確保・定着を図る必										
	要次	がある。										
	アワ	ウトカム	ム指標:									
	\ O\!\	看護教員数:令和3年度23人以上(令和2年度22人以上)										
)	※令和2年度中に看護教員養成研修を受講し、令和3年度以降に看護教										
	ļ	員として配置する。										
事業の内容	;	5年以」	上の実務経験を	有する県立病院	完の看護師等に	つい	て、公募に基づ					
	くi	選考に。	より指定された	看護教員養成研	肝修へ派遣し、	県立高	等看護学院の					
	看詞	護教員!	こなり得る有為	な人材の育成を	を図ろうとする	もの。						
	٥	また、┐	P成 30 年度から	う通信制の受講	も開始し、家	庭等の	都合により長					
	期》	€遣が	困難な看護師等	についても研修	参受講の機会を	提供	し、更なる看護					
	教員	員の掘り)起こしにつな	げようとするも	ら の。							
アウトプット指標	看記	嬳教員	養成派遣研修へ	の派遣:1名以	以上							
	看記	養教員	&成通信研修へ	の受講:1名以	以上							
アウトカムとアウトプット	l ā	手護教 員	員養成研修への	派遣及び通信	研修の受講を	司時に	行うことによ					
の関連	り、	県立高	5等看護学院の	看護教員を確保	とし、適正な教	育によ	る看護教員の					
	養月	戈を図る	5.				1					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	-	-B+C)	25, 631	(国費)		4, 342					
		基金	国(A)	(千円)	における							
				4, 342	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	2, 171								
			計(A+B)	(千円)			うち受託事					
				6, 513			業等 (再掲)					
		その他	拉 (C)	(千円)			(注2)					
				19, 118			(千円)					
備考(注3)												
Min - 7 (1± 0)												

事業の区分	4.	医療征	逆事者の確保に	関する事業							
事業名	[N	o. 42 (医療分)】			【総事	業費				
	看記	舊師養 原	找所学習環境整	備事業		(計画	期間の総額)】				
							875 千円				
事業の対象となる医療介護	両類	\$区域、	宮古区域、二	戸区域							
総合確保区域											
事業の実施主体	県立	上看護師	币養成所								
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護二一	ļ	県内の看護師養成所では、実習への不安や、自身の勉強の遅れ、就職へ									
ズ	のフ	の不安等により、退学者が発生するなど看護師養成上の課題となっている									
	25	とから、	学生の学習意	欲向上等に向け	けた支援を充実	言させる	ることにより、				
	看記	賃護職員を確保する必要がある。									
		ウトカム指標:									
		THE PROPERTY OF THE PROPERTY O									
			6(令和元年度 3)	,	(令和2年度)						
			一養成所の退学		(
			(令和元年度)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	wll. 1 →.1					
事業の内容			護師養成所にお								
			こ対し、スクー	ルカウンセフ・	ーによるカウン	/セリ:	ングを実施す				
マムエポルエ比無	る。		(11) が中状	□粉 △和 0 5	C	·					
アウトプット指標		カワン	/セリング実施			-					
アウトカムとアウトプット	=	5誰師弟	 養成所における		元年度 12回,		ンセルンガの				
の関連	'		シスパーにおいる)、学生の学習!	ŕ							
の民生		催保を図		米売ッルス (寸	- [6] 总例 (7] 向工	. C D >	/ 、 / 白 咬 仰 / / 月				
	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
テバーメノの気がの原	塑		⊦B+C)	875	(国費)		583				
		基金	国(A)	(千円)	における						
				583	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	292							
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				875			業等 (再掲)				
		その他(C) (千円) (注2)									
							(千円)				
備考(注3)											

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[N	No.43	(医療分)】	【総事業							
	働き	き続けら	うれる職場環境	づくり推進事業	Ě	(計画	期間の総額)】				
		955 刊 盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、									
事業の対象となる医療介護	盛同	司区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	前磐区域、 気	仙区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩毛	手県									
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	Ā	看護職員の多様な勤務形態の導入、看護業務の効率化や職場風土の改善									
ズ	なと	など就労環境の改善を促進することにより県内看護職員の確保定着を図									
	る東	る必要がある。									
	アワ	プウトカム指標: 就業看護職員数(常勤換算)									
	16,	565 人	(平成 30 年) -	→16,955 人(台	今和2年)						
事業の内容	信	動き続け	けられる職場環	境づくりのため	か看護業務の	効率化-	や雇用の質の				
	改善	∮につい	いて病院等従事	者によるワーク	クショップを	開催する	るほか、取組医				
		療機関に対し実態把握や計画立案の支援を実施する。 									
アウトプット指標		○取組医療機関に対するワークショップの開催 1回									
			-アップ研修の								
アウトカムとアウトプット				催するほか、取							
の関連			•	機関における耶	職場環境の改	で書を図り	ることにより、				
本衆に正士2#田のだ			で確保・定着を	· · · · · ·	# ^	± /\	(T III)				
事業に要する費用の額	金	総事第		(千円)	基金充当额	頁 公	(千円)				
	額		HB+C)	955	(国費) における						
		基金	国(A) 	(千円) 636	公民の別						
			 都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	319	(/_ 1 /		636				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				955			業等 (再掲)				
		その作	L 位(C)	(千円)			(注2)				
			•	(114)			(千円)				
							636				
備考(注3)							1				

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	(N	【No. 44 (医療分)】										
	歯和	斗医療徒			(計画	期間の総額)】						
		1,174 千円										
事業の対象となる医療介護	盛區	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、同	同磐区域、気 々	仙区域、	釜石区域、					
総合確保区域	宮さ	占区域、	久慈区域、二	戸区域								
事業の実施主体	岩手	F県歯科	斗医師会									
事業の期間	令乖	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー		口腔機能低下への対応、歯の喪失リスク低減を図るなど、本県の歯科保										
ズ	健園	建医療の質の向上を図るため、診療報酬改定において新たに評価された検										
	查等	査等に対応でき、有床義歯の調整・指導・管理を行うことができる歯科医										
	療徒	存従事者を育成する必要がある。										
		アウトカム指標: 在宅療養支援歯科診療所数										
				→ 180 箇所								
事業の内容]腔疾息	息の重症化や口	腔機能低下への	の対応による	高齢者等	等の誤嚥性肺					
				に効果があると	される検査	等による	る咀嚼機能の					
		回復技術等の研修会を開催する。										
アウトプット指標	口腔 	空ケア打	技術習得研修会	の開催 3回・	・90 人							
アウトカムとアウトプット	H	斯科医 塚	をに係る有資格	 者を対象とした	一研修を宝施	するこ /	レにより 歯科					
の関連				音での 資質の向上や後								
	医療	家の質 <i>0</i>	つ向上を図るも	の。		, ,						
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額	(A -	-B+C)	1, 174	(国費)							
		基金	国(A)	(千円)	における							
				522	公民の別							
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	261			522					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
		783 業等 (再掲)										
		その他(C) (千円) (注2)										
		391 (千円)										
(井本 ())												
備考(注3)												
	<u> </u>											

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[N	【No. 45 (医療分)】									
	医療	医療勤務環境改善支援事業(センター事業) (計画期間の総額									
		6,936 千円									
事業の対象となる医療介護	盛岡	· 阿区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石区域、宮									
総合確保区域	古国	古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	岩										
事業の期間	令和	112年4	4月1日~令和	3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	7	上県でに	は深刻な医師・君	旨護職員の不足	や地域偏在か	大きな	課題となって				
ズ	おり)、医療	で従事者の負担	軽減と離職防止	このため、PD	CAサ	イクルを活用				
	し計	力計画的に勤務環境改善に取り組む医療機関に対する総合的な支援を継									
	続し	売していく必要があること。									
	アリ	'ウトカム指標:勤務環境改善計画策定率 (R1:54.9%→R2:60.0%)									
事業の内容	<u>7</u>	区成 27	年3月に設置し	た岩手県医療	勤務環境改善	支援セ	ンターにおい				
	て、	医療领	き事者向け研修:	会や医療機関個	別の指導等を	と実施す	トることで、医				
	療勤	動務環境	竟改善マネジメ	ントシステムの	の導入など、各	医療機	機関の勤務環境				
	改割	改善に係る取組を総合的に支援するもの。									
アウトプット指標	ļ	県内医療機関を対象とした医療勤務環境マネジメントシステム説明会									
	(石	肝修会)	」の開催:年1	L III							
アウトカムとアウトプット	2	医師や利	看護師などの医	療従事者の勤	務環境改善に	取り組	む医療機関を				
の関連	支担	爰するこ	ことにより、医	療従事者の負担	旦軽減と離職	防止を	図ること。				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A-	-B+C)	6, 936	(国費)		4, 615				
		基金	国(A)	(千円)	における						
				4, 615	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	2, 307							
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				6, 922			業等(再掲)				
		その他(C) (千円) (注2)									
		14 (千円)									
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療征	逆事者の確保に	関する事業						
事業名	(N	【No. 46 (医療分)】 【総事業費								
	医療勤務環境改善支援事業(医療機関補助事業)						(計画期間の総額)】			
							10,000 千円			
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	所磐区域、気値	山区域、	釜石区域、宮			
総合確保区域	古四	古区域、久慈区域、二戸区域								
事業の実施主体	医病	医療機関								
事業の期間	令和	和2年4	4月1日~令和	3年3月31日						
背景にある医療・介護ニー	7	本県でに	は深刻な医師・君	手護職員の不足	や地域偏在か	「大きな	課題となって			
ズ	おり	おり、医療従事者の負担軽減と離職防止のため、PDCAサイクルを活用								
	しま	計画的に	こ勤務環境改善	に取り組む医	療機関に対す	る総合	的な支援を継			
	続し	してい <	(必要があるこ	と。						
	アリ	ウトカム	4指標:勤務環	境改善計画策定	岸率(R1:54.	. 9%→R	2:60.0%)			
事業の内容	医療	を機関だ かんしゅうしん かいかい かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かい	ぶ行う勤務環境	改善の取組に対	対する経費の	一部をネ	甫助する。			
アウトプット指標	医療	医療勤務環境改善支援事業費補助金の交付医療機関数:10 医療機関								
アウトカムとアウトプット	医鼠	币や看記	嬳師などの医療	従事者の勤務	環境改善に取	ひ組む	医療機関を支			
の関連	援了	すること	こにより、医療	従事者の負担軸	経減と離職防	止を図る	ること。			
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	i 公	(千円)			
	額	(A-	-B+C)	10, 000	(国費)		0			
		基金	国(A)	(千円)	における					
				6, 667	公民の別					
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)			
			(B)	3, 333			6, 667			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事			
				10,000			業等 (再掲)			
		その他(C) (千円) (注2)								
		(千円)								
備考(注3)										

事業の区分	4.	医療征	産事者の確保に	関する事業							
事業名	(N	【No. 47 (医療分)】									
	医療	寮勤務 理	環境改善支援事	業(医師の働	き方改革推	(計画	期間の総額)】				
	進	進事業) 497 千円									
事業の対象となる医療介護	盛同	蜀区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	人慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令和	3年3月31日							
背景にある医療・介護二一	国な	国が進める医師の働き方改革により、医師の労働時間の上限規制が 2024									
ズ	年次	Fから施行される中で、24 時間対応が必要な周産期医療や救急医療等の									
	確任	催保と医師の時間外労働の縮減への対応が求められており 本県では深									
	刻力	りな医師の不足や偏在の解消が大きな課題となっている。									
	ア	ウトカム指標:									
	7	ネットワ	フーク会議の参	加団体数:14	4団体(令和:	2年度)					
事業の内容	医鼠	币の働き	き方改革を進め	ながら地域医療	寮体制を確保)	していく	くための課題				
	や行	や各団体の取組を共有するため「医師の働き方改革の推進と地域医療を守									
		るネットワークいわて」を開催する。									
アウトプット指標			動き方改革の推	進と地域医療	を守るネット	ワーク	いわて」の開				
	_ ·	崔:年)	orte that a mata to)) - 3m Hzt				
アウトカムとアウトプット	ļ ,— .		ち方改革を進め	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
の関連			関係者のみなら 対組を全県的に		六月 し、医師の	側さ力	以車と地域医				
東業に亜オる弗田の頞		と 寸 る 単 総 事 差		推進する。 (千円)	甘入去出類		(千円)				
事業に要する費用の額	~ 額		F月 FB+C)	497	基金充当額 (国費)	公	332				
	110	基金	国(A)	(千円)	における		332				
		五元.		332	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	165	\. <u> </u>		(113)				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				497			業等(再掲)				
		その他 (C) (千円) (注2)									
							(千円)				
備考(注3)						•					

事業の区分	4.	医療征	送事者の確保に	関する事業							
事業名	[N	【No.48 (医療分)】									
	病院	病院内保育所運営事業 (計画期間の総額									
		31,842 千円									
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	j磐区域、気⁄	仙区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	医療	寮機関									
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令和	3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	7	育児を要する医療従事者のために病院内保育所を運営する医療機関に									
ズ	対し	対して運営経費の一部を支援することにより、医療従事者の職場定着及び									
	再記	F就業を促進する必要がある。									
	アリ	ウトカム	4指標:県内看	護職員離職率							
	7	.6% (令和元年度)-	→7.5%(令和2	2年度)						
事業の内容	折	病院内保育所を運営する医療機関に対して運営経費の一部を補助する。									
マナー プロセキ	_ +	+ pl. 4. 4	なおかりてよりよう	炒出生去 是明立	さんていローロギル	150	. / 🗆				
アウトプット指標				院内保育年間平院数 19 控款	4均利用児剱	.: 170 /	\/				
アウトカムとアウトプット			育所運営支援病	 支援することに	ァトロ 医療犯	光重孝の	働きわすい得				
の関連			され、離職防止	-	- より、12次1	尼 事名 ()					
00 风足	767	, TE IW	- 4 0 (ME100 D) 112	かららりがいり。							
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当额	至 公	(千円)				
	額	(A-	HB+C)	31, 842	(国費)		7, 145				
		基金	国 (A)	(千円)	における						
				16, 524	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	8, 262			9, 379				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				24, 786			業等 (再掲)				
		その他	拉 (C)	(千円)			(注2)				
				7, 056			(千円)				
備考(注3)											
WILL 5 /											

事業の区分	4.	医療徒	ビ事者の確保に	関する事業							
事業名	[1	No.49	(医療分)】			【総事	業費				
	小り	見科救急	急医療支援事業			(計画	期間の総額)】				
							10,138 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域			,						
総合確保区域											
事業の実施主体	盛同	司医療圏	圏の小児輪番病	院							
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	/.	小児科图	医の絶対数の不	足や偏在から、	小児の二次教徒	急医療	体制を整備で				
ズ	きる	るのは唇	基岡医療圏のみ	で、他の医療圏	ではオンコー	ル対応	や開業医の当				
	番制	昏制による診療時間の延長等で対応しているが、重症小児救急患者を受け									
	入衤	れることが出来ない場合は、盛岡保健医療圏の小児輪番病院において受									
	けフ	入れを行い、県全体で小児の二次救急医療体制を構築していることか									
	ら、	盛岡医	医療圏の小児輪	番体制を維持し	していく必要が	ぶある。					
	アリ	ウトカム	4指標:小児輪	番病院参加医療	寮機関数(盛岡]医療图	圈)				
		5 施設	(令和元年度)	→ 5施設(全	分和2年度)						
事業の内容	<u> </u>	基岡保 僚	津医療圏におい	て、輪番制方式	により小児救	急医療	承に係る夜間・				
	休日	日の当都	番日に診療を行	う病院に対して	て必要な経費に	対して	て支援する。				
アウトプット指標	05	受入体制	削を確保してい	る日数(病床研	催保日数)						
	₹	友間・ク	ド日を含む 365	日(継続)							
		倫番病 院	党の患者受入数								
	5	, 359 人	. (平成 30 年度	$(5) \rightarrow 5,359 $	(令和2年度	<u>(</u>)					
アウトカムとアウトプット	-			小児の輪番病	2 - 11		,				
の関連				患者を夜間・休	日を含む 365	日受け	入れることが				
		ととなる !!!!				T .	4.5				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	-	-B+C)	10, 138	(国費)		3, 227				
		基金	国(A)	(千円)	における						
			Lama N / La s I -	6, 759	公民の別		()				
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	3, 379			3, 532				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事				
		7 .	L (-)	10, 138			業等 (再掲)				
		その化 	也 (C)	(千円)			(注2)				
H + (22 c)							(千円)				
備考(注3)											

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	[N	lo.50	(医療分)】			【総事	業費					
	小児	見救急四	医療受入態勢整	備事業		(計画	期間の総額)】					
		3,540 千円										
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域										
総合確保区域												
事業の実施主体	盛岡	司医療图	圏域の小児輪番	病院								
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	1,	小児科医の絶対数の不足や地域偏在から、小児の二次救急医療体制を整										
ズ	備。	備できるのは盛岡医療圏のみで、他の医療圏ではオンコール対応や開業医										
	の	の当番制による診療時間の延長等で対応しているが、重症小児救急患者を										
	受け	受け入れることが出来ない場合は、盛岡保健医療圏の小児輪番病院におい										
	て見	て患者の受入れを行い、県全体で小児の二次救急医療体制を構築している										
	2.2	とから、	継続して実施	する必要がある	5.							
	アワ	ウトカム	ム指標:小児輪	番病院参加医療	療機関数(盛岡	岡医療圏	圈)					
	;	5 施設	(令和元年度)	→ 5施設(全)	合和2年度)							
事業の内容		基岡医 療	寮圏の小児輪番	病院に対し、他	圏域からの小	児救急	患者受入のた					
	\$ 0	めの病床を確保する(空床補償)										
アウトプット指標	受力	人体制を	を確保している	日数(病床確保	呆日数)							
			木日を含む 365									
アウトカムとアウトプット			療圏域における									
の関連			園域からの患者:	を夜間・休日を	含む 365 日受	け入れ	ることが可能					
		なる。	72 -445	(+4- A 1 11-1		(40)					
事業に要する費用の額		総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)					
	額		HB+C)	3, 540	(国費)		140					
		基金	国(A)	(千円)	における							
			Lama N. V. Lautet	2, 360	公民の別		(
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)					
			(B)	1, 180			2, 220					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事					
		3,540 業等 (再掲)										
		その他 	也 (C)	(千円)			(注2)					
							(千円)					
備考(注3)												
IMI G (II O)												

事業の区分	4.	医療征	ビ事者の確保に	関する事業							
事業名	[]	No.51	(医療分)】			【総事	業費				
	小儿	見医療返	遠隔支援事業			(計画	期間の総額)】				
							88,012 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	司区域、	岩手中部区域	、胆江区域、同	5 野区域、気化	山区域、	釜石区域、				
総合確保区域	宮記	召古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	岩	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									
事業の期間	令和	12年4	1月1日~令和	3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	1.	小児科區	医師の不足や地	域偏在がある	中で、小児救	急医療	を補完するた				
ズ	め、	各医療	寮圏の小児医療	に係る中核的な	な病院を遠隔	支援シス	ステムで結び、				
	医療	寮圏を起	域えて小児患者	に対する医療	支援を行い、医	師の負	担を軽減する				
	必要	要がある。									
	アワ	ウトカム指標:医療施設従事医師数(小児科)									
	142	人(平	成30年)→	148人(令和:	2年)						
	 *4	今和5年	Fまでに 160 <i>)</i>	人の小児科医師	i数を目指すこ	ととし	て岩手県医師				
	確任	保計画を	上 策定								
事業の内容	1	各医療圈	圏の小児及び周	産期の中核病院	完を遠隔支援:	ンステ	ムで結び、岩手				
	医利	斗大学0	つ専門医の診断	助言を受けるこ	ことのできるイ	本制を塾	整備する。				
	1	并せて、	これまで個別に	こ運用してきた	小児及び周産	期の各	支援システム				
	を約	充合し、	整備を実施す	るもの。							
アウトプット指標	= ;	ノサルラ	テーション数								
	6	5回(5	平成 30 年度) -	→ 70回(令和	口2年度)						
アウトカムとアウトプット	1.	小児及び	が周産期の専門	医の診断助言	を受けられる	体制を	構築すること				
の関連			内どの地域には								
	提信		られるとともに	I		•確保	1				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	-	-B+C)	88, 012	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
				58, 674	公民の別		(2)				
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	29, 338			58, 674				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
				88, 012			業等 (再掲)				
		その化 	也 (C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
H++ (>> >>							57, 896				
備考(注3)											

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[1	【No.52(医療分)】 【総事業費									
	小り	見救急團	医療電話相談事	業		(計画	期間の総額)】				
							12,027 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、同		仙区域、	釜石区域、				
総合確保区域	宮記	宮古区域、久慈区域、二戸区域									
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	↑和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	7	本県は小児科医の絶対数が不足しており、小児救急医療の体制の確保と									
ズ	充乳	実を図る	ることが引き続	きの課題である	る。看護師に。	よる小児	患者の保護者				
	向心	ナの小児	見救急医療電話	相談体制を整備	帯することに	より、患	者の症状に応				
	じけ	を適切な	は医療提供体制	の構築を図り、	地域の小児科	效急医療	体制の確保と				
	논	医療機関	曷の機能分化の	推進を図る。							
	7	アウトオ	カム指標:								
	小り	見救急輔	論番制病院にお	ける小児科受討	%患者数(盛	岡医療園	圈)				
	5, 3	59 人	$(H30) \rightarrow 5,200$)人(R2)							
事業の内容	1	手護師 は	こよる小児患者	の保護者向けの	の小児救急医	療電話棒	目談体制を整				
	備。	備する。									
アウトプット指標	信	 直話相認	炎対応件数								
	4	, 405 件	: (平成 30 年度	$\overline{\xi}) \rightarrow 4,550 \psi$	牛(令和2年	度)					
アウトカムとアウトプット	冒	電話相 認	炎が活用される	ことにより、急	息を要しない	夜間診療	唇が減少し、 医				
の関連	師の	の負担専	E減による小児	科医師の定着と	と離職の防止	を図るこ	ことができる。				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額	(A -	-B+C)	12, 027	(国費)		39				
		基金	国(A)	(千円)	における						
				8, 018	公民の別						
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	4,009			7, 979				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		12,027 業等 (再掲)									
		その化	[[(C)	(千円)			(注2)				
							(千円)				
							7, 979				
備考(注3)											

事業の区分	4.	医療征	ビ事者の確保に	関する事業							
事業名	(N	o. 53 (医療分)】			【総事	業費				
	救則	力と医療	寮をつなぐ災害	時実践力強化事	事業	(計画	期間の総額)】				
							12,053 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	万磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古区	区域、ク	(慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	F県、賞	学校法人岩手医	科大学							
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令和	3年3月31日	3						
背景にある医療・介護ニー	ĺ	自然災害や大規模事故等の発生により要救助者・避難者が大量に発生し									
ズ	た場	た場合であっても、発生直後から中長期にわたって適切に医療を提供する									
	たぬ	りには図	医療従事者、救助	助関係者、行政	職員の緊密な	連携と	役割分担によ				
	るう	るチーム医療が重要となることから、これら災害医療・救急救助に携わる									
	人柞	人材育成を継続して実施する必要がある。									
	アリ	アウトカム指標:日本DMAT隊員資格 新規取得者数									
	30 ,	人(令	和元年度)→30)人(令和2年	度)						
事業の内容	=	チーム図	医療の推進等に	取り組む事業と	として、医療征	的事者、	救助関係者や				
	行耳	牧職員 を	を対象とした災	害医療・救急救	め助に関する研	开修等	を実施する。				
		また、岩手医科大学が実施する、災害拠点病院以外の様々な職種を対象									
		とした全国レベルの災害時医療人材育成研修に対し、その開催経費の一部									
		を補助する。									
アウトプット指標	'		,	ムロジ研修の乳	, .,,						
	'		,	ムロジ研修受詞			- H				
				、EMIS操作		恒 回数	: 3回				
				受講者数:40		_ 1)-					
アウトカムとアウトプット				るための様々な							
の関連				キルアップを図							
				朝段階から適切	なナーム医療	ど促出	、 ぐさる体制の				
事業に要する費用の額		Rを図る 総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
尹未1〜安りの負用の領	金額		卡貫 ├B+C)	12, 053	を並 工 ヨ 領 (国 費)		672				
	似	基金	国(A)	(千円)	における		072				
		至 並		6,669	公民の別						
			 都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	3, 335	(/ / /		5, 997				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		その4	<u> </u> 位(C)	(千円)			業等(再掲) (千円)				
		ر ۱۷ ا	_ (• /	2, 049			3, 090				
				2, 010			-, 333				
Min . 3 (17 0)											

事業の区分	4.	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[N	No.54	(医療分)】			【総事	業費				
	看記	護師等@	冬学資金貸付費			(計画	期間の総額)】				
							67, 168 千円				
事業の対象となる医療介護	盛同	司区域、	岩手中部区域	、胆江区域、西	可磐区域、気仙	区域、	釜石区域、宮				
総合確保区域	古国	区域、ク	入慈区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	泊2年4	4月1日~令和	3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	7	本県の看護職員は、看護職員需給推計において 2025 年時点でも供給不									
ズ	足ば	が解消さ	されない見込み	となり、県内の	医療現場や地	対域にお	おいては、少子				
	高離	冷化や値	動き方改革など	の医療を取り着	巻く環境が変化	とする「	中、依然として				
	その	その確保が厳しい状況が続いている。そうした状況下、県内の看護師等養									
	成原	成所卒業者の県内就業率は 65%前後で推移しており、看護職員及び周産									
	期四	医療体制	削確保のため特	に必要となる則	助産師を確保 す	けるたと	めには、看護職				
	員0	り県内気	定着を更に促進	していく必要な	があるもの。						
	アワ	ウトカ	ム指標:看護職	員修学資金貸	与者の県内就	業率((H30:92.7%→				
	R2:	95.0%)								
事業の内容		将来、岩手県内の特定施設において看護職員として業務に従事しようと									
		する看護師等養成所在学中の者に対して、修学資金を貸与する。そのうち									
			戍課程在学中の	者に対して、助	産師特別募集	枠を設	け修学資金を				
	- `	すする。									
アウトプット指標	'- '	, , ,	新規貸付者 33 名	. () -),			-> (
アウトカムとアウトプット			等養成所に在学								
の関連			思のある者に修				1				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当額	公	(千円)				
	額		+B+C)	67, 168	(国費)						
		基金	国(A)	(千円)	における						
			*** ** ** ** **	44, 779	公民の別	<u> </u>	(7.11)				
			都道府県	(千円)	(注1)	民	(千円)				
			(B)	22, 389			44,779				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事				
		67, 168 業等(再掲) その他(C) (千円)									
		~0)11	<u>u</u> (C)	(千円)			(注2) (千円)				
備考(注3)											

事業の区分	4. 医療	従事者の確保に	関する事業									
事業名	[No.55	(医療分)】			【総事	業費						
	障がい児	者医療学寄附講	座設置事業		(計画	期間の総額)】						
						33,000 千円						
事業の対象となる医療介護	盛岡区域											
総合確保区域												
事業の実施主体	岩手医科:	大学										
事業の期間	令和2年	令和2年4月1日~令和3年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	医療的	なケアを必要と	する児等の重	虚心身障がい	児者等	の入所施設で						
ズ	の受入や	発達障がい児者	等の診療ニース	ズが高まってお	3り、こ	れに対応する						
	医療機関	や障がい福祉施	設等の支援体	制の充実等に	句け障	がい児者医療						
	を担う医	師及び看護師等	の医療従事者を	を確保・育成す	る必要	要があるもの。						
	アウトカ	ム指標:療育セ	ンターにおける	る小児科新患受	を入数							
		平成 30	9年度 224名	→ 令和 2 ⁴	F 度	300名						
事業の内容	障がい	児者医療に関す	る研究や普及原	啓発活動を行V	、県内	の障がい児者						
	及びその	家族が安心して	生活できる環境	竟の整備を図る	らととす	ちに、障がい児						
	者医療の	中心的な役割を	担う小児科医師	市の育成を行う	もの。							
アウトプット指標	医師や医療従事者に対する研修会(人材育成セミナー)年12回											
	療育セン	ターへの診療応	援 週3回(夕	卜来診療)								
アウトカムとアウトプット		医療従事者に対										
の関連		こおける障がい										
		へ診療応援を行										
+		など、療育セン										
事業に要する費用の額	金 総事		(千円)	基金充当額	公	(千円)						
		+B+C)	33,000	(国費)								
	基金	国(A)	(千円)	における								
		本小 关 広 旧	22, 000	公民の別 (注1)		(エ.田)						
		都道府県	(千円) 11,000	(注 1)	民	(千円) 22,000						
		(B) 計(A+B)	(千円)			5 5 受託事						
		(A T D)	33,000			業等(再掲)						
	マの4	<u> </u> 也(C)	(千円)			(注2)						
		L ()	(111)			(千円)						
						(114)						
備考(注3)					1							

(2) 事業の実施状況

別紙1「事後評価」のとおり。

| 事業区分5:介護従事者の確保に関する事業

事業の区分	5.	介護征	逆事者の確保	に関する事業	美						
	()	大項目)	参入促進								
	(=	中項目)	介護人材の	「すそ野」打	広大						
	()	小項目)	地域住民や学	学校の生徒に	対する介護	や介記	護の仕事の理				
			解促進事業								
事業名	[]	No.2 (介護分)】			【総事	業費				
	Γj	个護の信	上事」魅力発生	信事業		(計画	期間の総額)】				
		3,086 千円									
事業の対象となる医療介護	岩	岩手区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石									
総合確保区域	区均	或、宮己	古区域、久慈	区域、二戸	区域						
事業の実施主体	岩	手県(多	委託実施:株	式会社岩手草	明日テレビ)						
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令	和3年3月	31 日						
背景にある医療・介護ニー	多村	様な介語	養人材を確保	し、高齢者が	i地域におい	て、多	安心して生活				
ズ	でき	きる体制	訓の構築を図	る。							
	アリ	ウトカム	4指標:雇用2	創出数 150 /	\						
事業の内容	【若者向け】										
		28 年度制作のマンガ冊子 (フリーペーパー) を増刷し、県内中学2年生あ									
			ることで、進路								
			に合わせ、28년 高めていく。	干度に制作した	で石有円け UM	ど円が	送することで				
			者向け】								
			者等が、介護施	設で比較的軽	E易な作業に従	き事する	らいわゆる「介				
	護助	り手」の	普及啓発に向け	けた CM (30 年	度制作)を再	放送す	ることで、県				
	民^	の周知	を高め介護助手	手の雇用拡大を	と図る。						
アウトプット指標	CM t	放送本数	50 本								
アウトカムとアウトプット	介護	葉の仕事	への理解を深め)、介護分野~	への進学・就職	戦者数の	の増加を図る。				
の関連											
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額	(A+	B+C)	3, 086	額						
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)						
				2, 058	における						
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	1, 028	(注1)		2, 058				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
				3, 086			(再掲)(注2)				
		その他	[D] (C)	(千円)			(千円)				
							2, 058				
備考(注3)											

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (注2) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合

事業の区分	5.	介護徒	至事者の確保!	に関する事業	¥ K				
	(大	項目)	参入促進						
	(中	項目)	介護人材の「	すそ野の拡大	[]				
	(小	項目)	地域住民や学	校の生徒に対	する介護や介	で護の仕	二事の理解促進		
			事業						
事業名	[N	o.3 (介護分)】			【総事	業費		
	介護	介護の仕事理解促進事業 (魅力発信) (計画期間の総額)】							
							11,675 千円		
事業の対象となる医療介護	盛岡	区域、	岩手中部区域、	胆江区域、同	可磐区域、気 (山区域、	釜石区域、		
総合確保区域	宮古	区域、	久慈区域、二戸	巨域					
事業の実施主体	市町	「村・阝	 厚係団体等						
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令	和3年3月	31 目				
背景にある医療・介護ニー	多様	な介護	養人材を確保	し、高齢者が	³ 地域におい	て、多	安心して生活		
ズ	でき	る体制	削の構築を図	る。					
	アウトカム指標:講座等参加者数 300人								
事業の内容	学校の生徒等や地域住民等を対象とした介護の仕事の紹介や介護に関す								
	る基	礎的な	講座やイベント	・の開催、普及	及啓発活動等				
アウトプット指標	講座	等参加	口者数 300 /						
アウトカムとアウトプット	介護	その仕事 かんしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	事への理解を消	架め、介護分	分野への進学	・就聊	職者数の増加		
の関連	を図	[]る。							
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額	(A+	B+C)	11,675	額		7, 784		
		基金	国(A)	(千円)	(国費)				
				7, 784	における				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
			(B)	3, 891	(注1)				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
	11,675 (再掲)(注2)								
		その他	(C)	(千円)			(千円)		
備考(注3)									

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (**注2**) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は、当該受託額等を「民」に計上するとともに、「うち受託事業等」に再掲すること。
- (注3) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

事業の区分	5.	介護徒	ビ事者の確保	に関する事刻						
	()	大項目)	参入促進							
	(⊏	中項目)	介護人材の	「すそ野の技	広大」					
	(/,	小項目)	助け合いに	よる生活支払	爰の担い手の	の養成	事業			
事業名	[N	Jo.4 (介護分)】			【総事	業費			
	シバ	レバーリ	リハビリ体操:	指導者養成	事業	(計画	期間の総額)】			
						6,872 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石									
総合確保区域	区域	或、宮己	古区域、久慈	区域、二戸	区域					
事業の実施主体	岩马	手県 (委	託先:公益則	オ団法人いた	フリハビリ	テージ	ノョンセンタ			
	一、医療法人社団帰厚堂)									
事業の期間	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	リハビリ専門職の地域偏在が課題であることから、介護予防事業									
ズ	~0)専門耶	畿の参画が得	られない地域	或においても	ら、住具	民主体の介護			
	予修	方の取組	且が効果的に	実施できる値	本制の構築を	と図る	もの。			
	アリ	ウトカム	4指標:指導	者養成人数	130 人					
事業の内容	ボラ	ランティ	ィアで活動で	きる高齢者	を対象に介	護予防	ち事業の担い			
	手と	こなる位	体操指導者の	養成を行う。						
アウトプット指標	指導	享者養原	戊講習会の開	催8回(3約	汲4回、2約	及3回	、1級1回)			
アウトカムとアウトプット	体排	操指導者	が地域で活!	動することに	こより、住民	と主体の	つ介護予防の			
の関連	取約	且を推進	生する。							
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	6, 872	額					
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				4, 581	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	2, 291	(注1)		4, 581			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
	6,872 (再掲)(
		その他	(C)	(千円)			(千円)			
							4, 581			
備考(注3)										

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (**注2**) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は、当該受託額等を「民」に計上するとともに、「うち受託事業等」に再掲すること。
- (注3) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

事業の区分	5. 介語	護従事者の確保	に関する事刻								
	(大項目	目)参入促進									
	(中項目	目)参入促進の	ための研修え	支援							
	(小項目	1) 介護未経験	者に対する研	开修支援事業	Ě						
事業名	[No.5	(介護分)】			【総事	業費					
	介護人村	才確保事業			(計画	期間の総額)】					
						5,581 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡区域	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石									
総合確保区域	区域、国	百古区域、久慈	区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩手県										
事業の期間	令和2年	令和2年4月1日~令和3年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	介護職員	介護職員の専門性の向上による①提供される介護サービスの質									
ズ	の向上、	の向上、②初任段階の職員のキャリア形成。									
	アウトス	7ム指標:介護	施設・事業原	所への就職	40名						
事業の内容	① 介護事業者が事業者負担により職員に介護職員初任者研修										
	を受講させた場合に受講料の一部を補助することで、働きながら										
	資格を即	対得できる体制	を整備する。								
	② 求縣	機者が介護職員	初任者研修	を修了し、か	つ修り	了後早期に介					
	護職とし	して就職した場	合に受講料の	の一部を補助	力する	ことで、有資					
	格者の分	ト護職への就職	を促す。								
アウトプット指標		ながら介護職		_ ,_ ,							
		養職員初任者研	修を修了し、	かつ早期に	.介護耶	職へ就職した					
		0人数 30 名		on I Don't Don't		V5 14 = 40 =					
アウトカムとアウトプット		員初任者研修の		部補助するこ	ことで	、資格取得及					
の関連	7.1341	成への参入促進	_ , 0	# ^		(7 III)					
事業に要する費用の額		F. # C \	(千円)	基金充当	公	(千円)					
	'*	+B+C)	5,581	額 (国費)		3, 721					
	基金	注 国 (A)	(千円) 3,721	における							
		 都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
		部坦州 宗 (B)	1,860	(注1)		(17)					
		計 (A+B)	(千円)	(<u>, </u>		うち受託事業等					
	5,581 (再揭)(注2)										
	70)他(c)	(千円)			(千円)					
		,_ 、 - /				, */					
備考(注3)			<u> </u>								
···· • (/											

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (注2) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合

事業の区分	5.	介護徒	だ事者の確保!	に関する事刻	 						
	大項	〔目)参									
	` '	, , , , ,	地域のマッ			ر کمان م	x				
	, .		多様な介護	人材層(若君	音・女性・高	(齢者)	に応じたマ				
	ッチ	ンク榜	幾能強化事業								
事業名	_		介護分)】			【総事	業費				
	介護	人材コ	ドャリア支援	員配置事業		(計画	期間の総額)】				
	41,862 千円										
事業の対象となる医療介護			岩手中部区域			え、気イ	山区域、釜石				
総合確保区域											
事業の実施主体	岩手	県(孝	§託先:岩手!	県福祉人材~	センター)						
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令	和3年3月	31 日						
背景にある医療・介護ニー	多様	な介護	養人材を確保	し、高齢者が	『地域におい	て、多	安心して生活				
ズ	でき	できる体制の構築を図る。									
	アウ	トカム	4指標:雇用2	創出数 150	人						
事業の内容	県内に7人のキャリア支援員を配置し、求職者の課題等への的確										
	なアドバイスを行い、求人とのマッチング業務を行う										
	•		美所訪問によ								
	・ 介護分野での就業や資格取得等に関する相談対応・ 就職後のフォロー (定着支援等)										
	•		E的有資格者			己こし	(H31 新規:				
			フェの開催)				(=== 7,0,17,7 = 1				
	•	ハロ	ューワーク、京	优業支援機関	等との連絡	遊携	(被災地地域				
	を重	点的に	<u></u>								
アウトプット指標	キャ	リアオ	友援員の配置	7人							
アウトカムとアウトプット	キャ	リアオ	を接員を通じ	て、介護分野	野への就職者	首数の	増加を図る。				
の関連											
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額	(A+	B+C)	41, 862	額						
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)						
				27, 908	における						
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	13, 954	(注1)		27, 908				
	計 (A+B) (千円) うち受託事業等										
				41, 862			(再掲)(注2)				
		その他	1 (C)	(千円)			(千円)				
							27, 908				
備考(注3)											

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (注2) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合

事業の区分	5.	介護領	逆事者の確保	に関する事刻							
	(-	大項目)	参入促進								
	([中項目)	介護人材の	「すそ野」打	広大						
	()	小項目)	外国人留学生	及び特定技能	1 号外国人	の受入	環境整備事業				
			(イ 外国人質	習学生への奨	学金の支給等	に係る	支援事業)				
事業名	[1	No.7 (介護分)】			【総事	業費				
	外	国人介語	雙人材受入支	援費		(計画	期間の総額)】				
		5,801 千円									
事業の対象となる医療介護	盛	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、									
総合確保区域	釜	百区域、	宮古区域、	久慈区域、	二戸区域						
事業の実施主体	岩	手県									
事業の期間	令和	和2年4	4月1日~令	和3年3月	31 日						
背景にある医療・介護ニー	多村	多様な介護人材を確保し、高齢者が地域において安心して生活で									
ズ	きき	きる体制の構築を図る。									
	アリ	アウトカム指標:事業者への補助件数 25 件、セミナー参加者数									
	50 人										
事業の内容	留学生に対して奨学金等の支援を行う介護事業者を支援するこ										
	٤-	で、多様	様な人材の確 ^々	保を図る。							
	介記	隻事業 者	皆に対し、外国	国人介護人材	けに関する制	度や気	た 行事例等に				
		-	ぶ機会を設け				解を図り、多				
	様	な介護人	【材の確保・〕	職場環境のこ	枚善につな に	ずる。					
アウトプット指標	補具	助件数 2	25 件、セミナ	一開催1回							
アウトカムとアウトプット	留台	学生に対	対して奨学金	等の支援を	行う介護事	業者を	と支援するこ				
の関連			様な人材の確然								
			り開催により								
			とにおける多った。								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額		B+C)	5, 801	額						
		基金	国(A)	(千円)	(国費)		0 404				
			for XVs -La III	3, 867	における		3, 481				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	1, 934	(注1)		386				
							うち受託事業等				
		7 ~ !!	la (=)	5, 801			(再掲)(注2)				
	その他 (C) (千円) (千円)										
/							386				
備考(注3)											

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (注2) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合

事業の区分	5. 介護	養従事者の確保	に関する事刻	業							
	(大項目) 資質の向上									
	(中項目	1) キャリアア	ップ研修の	支援							
	(小項目) 多様な人材	層に対する介	で護人材キャ	リアフ	アップ研修支					
	援事業										
事業名	[No.8	(介護分)】			【総事	業費					
	介護関係	者等在宅医療	介護連携研修	修事業	(計画	期間の総額)】					
						7, 191 千円					
事業の対象となる医療介護	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区域、気仙区域、釜石										
総合確保区域		了古区域、久慈	区域、二戸	区域							
事業の実施主体	岩手県										
事業の期間	令和2年	4月1日~令	和3年3月	31 目							
背景にある医療・介護ニー	高齢者が	ぶ出来る限り住	み慣れた地	域で安心し	て暮ら	らし続けられ					
ズ	る体制虫	を備に向けて、	医療従事者な	どけでなく、	介護	関係者におい					
		宅医療や看取				芯力の向上や					
		態勢の整備等									
	アウトス	7ム指標:在宅	死亡率 22.8	%以上(平原	戊 30 년	年度 22.8%)					
事業の内容	介護支援	要門員や介護	施設の職員	(介護職員、	看護師	師等) に対し					
	て、在宅	医療や看取り	等を理解促進	進、対応力向	上のか	とめの研修を					
	実施する	。。また、訪問	看護ステージ	ションにおい	て、	平成 30 年度					
	に作成し	た「新人の訪問	問看護師を雇	星用し体系的	に育品	成するための					
		ム」を活用し	•								
	1 1	が人材育成で留				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
アウトプット指標		プット指標:介									
アウトカムとアウトプット		より、介護施		-							
の関連		後を自宅等で迫	!えることが	できる人が	増加す	トることを期					
	待するも		(400)	A		(
事業に要する費用の額		業費	(千円)	基金充当	公	(千円)					
		+B+C)	7, 191	額							
	基金	: 国 (A)	(千円)	(国費)							
		*** '* '= 'I=	4, 794	における		(7.11)					
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
		(B)	2, 397	(注1)		4,794					
		計(A+B)	(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注2)					
	20)他(C)	7,191			(千円)					
	20,	介色(C)	(千円)			4, 794					
備考(注3)						4, 194					
畑 与(住る)											

(注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。

事業の区分	5.	介護征	逆事者の確保	に関する事業	坐 毛						
		(大項目) 資質	で向上							
	(=	中項目)	キャリアア	ップ研修のう	支援						
	(/	小項目)	多様な人材層	層に対する介	護人材キャ	リア	アップ研修支				
			援事業								
		(イ	多様な人材層	に対する介護	人材キャリアス	アップ研	开修支援事業)				
事業名	[N	No.9 (介護分)】			【総事	業費				
	介記	介護職員等医療的ケア研修事業 (計画期間の総額)】									
							17,828 千円				
事業の対象となる医療介護			岩手中部区域、		可磐区域、気値	山区域、	、釜石区域、				
総合確保区域	宮さ	了区域、	久慈区域、二戸	5区域							
事業の実施主体	岩	手県(多	委託先:社会	福祉法人岩	手県社会福祉	止協議	会)				
事業の期間	令和	和2年4	4月1日~令	和3年3月	31 日						
背景にある医療・介護ニー	介記	養福祉 族	 在設等、生活ℓ	り場において	介護福祉士	等より	り医療的ケア				
ズ	をう	受けられ	1る体制を整f	備する。							
	アリ	アウトカム指標:登録喀痰吸引事業所等の増加 R2→R3 20									
	か所										
事業の内容	1	生活の場	場において介	護福祉士等	より医療的	ケアを	を受けられる				
	よう	う、社会	会福祉士及びた	介護福祉士法	はに基づき、	介護袖	福祉士等に対				
	する	る医療的	内ケアに係る ²	第1号研修、	第2号研修	をを行	うもの。				
アウトプット指標	第	1 号又に	は第2号研修	修了者 50	名						
アウトカムとアウトプット	研修	修 修了都	皆が増加する	ことにより、	登録喀痰吸	:引事	業所の数も増				
の関連	加1	し、生活	舌の場で医療に	的ケアを受り	ナる機会が扱	太充さ	れる。				
事業に要する費用の額		総事業		(千円)		公	(千円)				
	額		B+C)	17, 828	額						
		基金	国(A)	(千円)	(国費)						
				11, 885	における						
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	5, 943	(注1)		11, 885				
			計(A+B)	(千円)			うち受託事業等				
				17, 828			(再掲)(注2)				
		その化	也 (C)	(千円)			(千円)				
							11, 885				
備考(注3)											

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (**注2**) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は、当該受託額等を「民」に計上するとともに、「うち受託事業等」に再掲すること。
- (注3) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

事業の区分	5.	介護領	逆事者の確保	に関する事刻	坐 長					
	()	大項目)	資質の向上							
	(⊏	中項目)	キャリアア	ップ研修の	支援					
	(/,	小項目)	多様な介護力	人材層に対す	る介護人材	ナキャ!	リアアップ研			
			修支援事業	(ハ 介護支	援専門員資	質向」	:事業)			
事業名	(N	Jo.10	(介護分)】			【総事	業費			
	介記	雙支援專	専門員研修事	業		(計画	期間の総額)】			
						12,698 千円				
事業の対象となる医療介護	盛岡	岡区域、	岩手中部区域	或、胆江区域	成、両磐区均	战、気化	山区域、釜石			
総合確保区域	区坑	或、宮己	5区域、久慈	区域、二戸	区域					
事業の実施主体	岩	手県(指	定研修実施機	獎関:公益財	団法人いき	いき岩	手支援財団)			
事業の期間	令和	112年4	4月1日~令	和3年3月	31 日					
背景にある医療・介護ニー	介記	介護保険制度の要たる介護支援専門員の質の向上及び平準化								
ズ	アリ	ウトカム	ム指標:実務	に従事してい	いる介護支払	爰専門	員数			
事業の内容	ケアプラン作成を担う介護支援専門員を対象とした法定研修の									
	実施に要する経費を支援する。									
アウトプット指標	・介護支援専門員専門研修 210人(専門 I 130人、専門 II 80人)									
	• ĵ	↑護支援	専門員更新研	修 450人 ((更新 I 70 /	人、更新	折Ⅱ 380人)			
	· 主	E任介護	支援専門員研	修 90人						
	• 🗎	E任介護	支援専門員更	新研修 180	人					
アウトカムとアウトプット	介記	雙支援專	専門員研修の	実施(アウ)	トプット)に	こより、	介護支援専			
の関連	門員	員の養原	せ・資質向上	(アウトカ.	ム) につなれ	がる。				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	12, 698	額					
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				8, 465	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	4, 233	(注1)		8, 465			
	計 (A+B) (千円)						うち受託事業等			
		12,698 (再掲)(注2)								
		その他	[[C]	(千円)			(千円)			
							8, 465			
備考(注3)										

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (**注2**)事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は、当該受託額等を「民」に計上するとともに、「うち受託事業等」に再掲すること。
- (注3) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大項目) 資質の向上						
	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成						
	(小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業						
事業名	[No.11	(介護分)】			【総事	業費	
	認知症対	認知症対策等総合支援事業 (計画期間の総額)】					
	8,462 千円						
事業の対象となる医療介護	盛岡区域	、岩手中部区	域、胆江区域	或、両磐区域	戊、気 仁	山区域、釜石	
総合確保区域	区域、宮	古区域、久慈	区域、二戸[区域			
事業の実施主体	岩手県(委託先:公益	財団法人いる	きいき岩手式	支援財	団等)	
事業の期間	令和2年	4月1日~令	和3年3月	31 目			
背景にある医療・介護ニー	認知症に	対する地域単	位での総合	的かつ継続	的なす	で援体制を確	
ズ	立する。						
	アウトカ	ム指標:かか	りつけ医研	廖 10 回開催	、受講	青者 150 名	
事業の内容	認知症介護基礎研修、認知症介護サービス事業開設者研修、認知症対 応型サービス管理者研修、小規模多機能型サービス等計画作成担当者						
	研修、認知症介護指導者フォローアップ研修、かかりつけ医研修、医 療従事者研修、歯科医師・薬剤師・看護職員の認知症対応力向上研修						
	の実施						
アウトプット指標	①認知症介護サービス事業開設者研修:50名 ②認知症対応型サービス管理者研修:100名						
	③小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修:50名						
	④認知症介護指導者フォローアップ研修:2名						
	⑤認知症サポート医養成:5名 ⑥かかりつけ医研修受講者:10郡市医師会、合計150名						
	⑦病院勤務の医療従事者研修受講者:145名						
アウトカムとアウトプット	認知症介	護実務者等の	資質向上、及	び地域の医	療機	関における認	
の関連	知症の人	への支援体制	の構築を図る	5.			
事業に要する費用の額	金 総事	業費	(千円)	基金充当	公	(千円)	
	', '	+B+C)	8, 462	額			
	基金	国(A)	(千円)	(国費)			
		In the second second	5, 641	における		(
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)	
		(B)	2,821	(注1)		5, 641	
		計(A+B)	(千円)			うち受託事業等	
	7.0	/sh (C)	8, 462			(再掲)(注2) (壬 田)	
	70)	他(c)	(千円)			(千円) 5, 641	
農 (注 2)						5, 641	
備考(注3)							

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (注2) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大項目) 資質の向上							
	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成							
	(小項目)権利擁護人材育成事業							
	(イ 認知症高齢者等権利擁護人材育成事業)							
事業名	【No.12(介護分)】 【総事業費							
	高齢者権利擁護等推進事業費 (計画期間の総額)】							
	4,324 千円							
事業の対象となる医療介護	盛岡区域、岩手中部区域、胆江区域、両磐区	域、気仙区域、釜石						
総合確保区域	区域、宮古区域、久慈区域、二戸区域							
事業の実施主体	県内市町村							
事業の期間	令和2年4月1日~令和3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	成年後見制度の需要の増加に対応するため、	市町村において市民						
ズ	後見人を確保できる体制の整備・強化を図る	0						
	アウトカム指標:市民後見人養成講座受講者90人							
事業の内容	市民後見人を確保できる体制を整備・強化する市町村に対し補助							
	するもの。							
アウトプット指標	成年後見人養成講座実施市町村数:6市町村							
アウトカムとアウトプット	成年後見人養成講座、フォローアップ講座の実施により、成年後							
の関連	見の受任へと結びつけていく。							
事業に要する費用の額	金 総事業費 (千円) 基金充当	公 (千円)						
	額 (A+B+C) 4,324 額							
	基金 国 (A) (千円) (国費)							
	2,883 における	2, 883						
	都道府県 (千円) 公民の別	月 民 (千円)						
	(B) 1,441 (注1)							
	計 (A+B) (千円)	うち受託事業等						
	4, 324	(再掲)(注2)						
	その他 (C) (千円)	(千円)						
備考(注3)								

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (**注2**)事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は、当該受託額等を「民」に計上するとともに、「うち受託事業等」に再掲すること。
- (注3) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大項目) 資質の向上							
	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成							
	(小項目) 地域包括ケアシステム構築・推進に資する人材育成・							
	資質	資質向上事業						
事業名	[N	【No.13(介護分)】 【総事業費						
	地均	地域包括ケアシステム基盤確立事業 (システ (計画期間の総額)】						
	ム柞	ム構築) 18,376 千円						
事業の対象となる医療介護	盛岡	司区域、	岩手中部区域	域、胆江区域	战、 両磐区域	以、気 (山区域、釜石	
総合確保区域	区均	或、宮己	占区域、久慈	区域、二戸区	区域			
事業の実施主体	岩	手県(-	部委託実施。	委託先:公	:益財団法人	いきし	いき岩手支援	
	財団	于)						
事業の期間	令和	112年4	4月1日~令	和3年3月	31 目			
背景にある医療・介護ニー	市町	丁村にま	おける介護予	防・日常生活	5支援総合事	業、生	生活支援体制	
ズ	整例	帯事業の)体制整備及	び取組内容の	の充実・強化	Ł		
	アワ	ウトカム	5指標:生活	支援コーディ	ィネーター・	協議係	本設置市町村	
	,	[33]						
事業の内容		○地域包括ケアシステム構築に向けた関係団体間の連携を図る						
	ため、岩手県地域包括ケアシステム推進会議等を開催する。 〇市町村の地域ケア会議に弁護士やリハ職等の専門職を派遣し							
		PDCAの指導等を実施する。						
		○生活支援コーディネーターを養成するため研修を実施する。 □ □ 世域気持た文地準会業 (1回) 実際素会業 (2回) の間機						
アウトプット指標	・県地域包括ケア推進会議(1回)、実務者会議(2回)の開催 ・地域ケア会議への専門職派遣(20回)							
	・生活支援コーディネーター養成研修(1回)等の開催							
アウトカムとアウトプット	地域包括ケアシステムの実現に向けて、関係者間の協力体制を構						協力体制を構	
の関連	築し	_ 市町村	寸の取組みを	支援するほど	か、人材の養	 	により、必要	
	な作	本制の曹	を備を図る。					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)	
	額	(A+	B+C)	18, 376	額		1, 981	
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)			
				12, 250	における			
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)	
			(B)	6, 126	(注1)		10, 269	
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等	
				18, 376			(再掲)(注2)	
	その他 (C)		(千円)			(千円)		
							10, 269	
備考(注3)								

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業								
	(大項目) 資質の向上								
	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的な人材育成								
	(小項目)権利擁護人材育成事業								
	(イ 認知症高齢者等権利擁護人材育成事業)								
事業名	[N	【No.14(介護分)】							
	成生	成年後見推進支援事業費 (計画期間の総額)】							
		6,451 千円							
事業の対象となる医療介護	盛岡	同区域、:	岩手中部区域、	胆江区域、西	万磐区域、気 値	山区域、	釜石区域、宮		
総合確保区域	古区	区域、久	慈区域、二戸区	区域					
事業の実施主体	岩手	二県(委	託先:社会福祉	上法人岩手県社	上会福祉協議:	会)			
事業の期間	令和	12年4	4月1日~令	和3年3月	31 日				
背景にある医療・介護ニー	高齢	常者等が	住み慣れた地域	式で安心して ^生	三活していく7	ために、	必要に応じて		
ズ	成年	三後見制,	度等、権利擁護	養関係制度を ₽]滑に利用でき	きるよう	う、成年後見業		
	務を	担う団	体等を育成する	るとともに、	権利擁護制度	に係る	普及啓発を行		
	う。	う。							
	アウトカム指標:成年後見人養成研修会の参加者数 200 人、成年後見関								
		係事件の申立件数のうち市町村申立 50 件							
事業の内容	①成年後見制度・権利擁護制度の概要、先進事例紹介等を行う研修会の開								
	催 @#	4月由去	の宝数	三個幻介学 お名	テムポ年後目に	由去去‡	※護成の関係		
アウトプット指標		②後見申立の実務、取組事例紹介等を行う成年後見申立支援講座の開催 成年後見人養成研修会及び成年後見申立支援講座の開催(各1回)							
アウトカムとアウトプット	成年後見人養成研修会及び成年後見申立支援講座の開催(各1回) 成年後見人養成研修会及び成年後見申立支援講座の開催により、成年後見								
の関連	放年後見入養成研修会及び放年後見申立文援講座の開催により、放年後見 制度への理解を深め、活動の担い手を養成するとともに市町村申立件数の								
V IX.E		「を図る)*>1=\ 1 G K	.P.A.) & C. C. (J (C1)11.	11111		
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額	(A+	B+C)	6, 451	額				
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)				
				4, 301	における				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
			(B)	2, 150	(注1)		4, 301		
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
				6, 451			(再掲)(注2)		
		その他	[L] (C)	(千円)			(千円)		
	4, 301								
備考(注3)			ズキかい担へに	11 + 14 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15 4 + 15					

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (**注2**) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は、当該受託額等を「民」に計上するとともに、「うち受託事業等」に再掲すること。
- (注3) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大項目) 労働環境・処遇の改善							
	(中項目) 勤務環境改善支援							
	(小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業・							
		促進事業(イ 管理者等に対する雇用管理改善方策普						
		及・促進事業						
		F	介護ロボ	ット導入支	援事業	套)		
事業名		【No.15 (介護分)】 【総事業費						
	介護ロボット等導入支援事業 (計画期間の総額)】							
						280,040 千円		
事業の対象となる医療介護		、岩手中部区			t、気f	山区域、釜石		
総合確保区域		古区域、久慈	区域、二戸	区域				
事業の実施主体	岩手県							
事業の期間	令和2年	令和2年4月1日~令和3年3月31日						
背景にある医療・介護ニー	介護従事者の負担軽減・労働環境の整備を図り、高齢者が地域に							
ズ	おいて、安心して生活できる体制の構築を図る。							
	アウトカム指標:介護ロボット補助台数 299台							
	ICT 機器補助台数 166 台							
事業の内容	介護ロボットに関する研修会・マッチングを行うとともに、介護							
	ロボット導入に係る経費を補助する。							
アウトプット指標	研修会開催:1回							
アウトカムとアウトプット	介護ロボットに関する研修会を行うことで啓発を図り、介護ロボ							
の関連		を促進する。	Г	Г				
事業に要する費用の額	金 総事		(千円)	基金充当	公	(千円)		
	'	+B+C)	280, 040	額		186, 047		
	基金	国(A)	(千円)	(国費)				
			186, 693	における				
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
		(B)	93, 347	(注1)		646		
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
			280, 040			(再掲)(注2)		
	その	他(C)	(千円)			(千円)		
Attacks (N) - N						646		
備考(注3)								

- (注1) 事業主体が未定で、かつ、想定もできない場合は、記載を要しない。
- (注2) 事業主体は公であるが、公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は、当該受託額等を「民」に計上するとともに、「うち受託事業等」に再掲すること。
- (注3) 備考欄には、複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込額を記載すること。

事業区分6:勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する]

事業

事業の区分	6. 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業								
事業名	【No.56 (医療分)】					【総事	業費		
	地域医療勤務環境改善体制整備事業			Ě	(計画	期間の総額)】			
							24,000 千円		
事業の対象となる医療介護	釜	釜石区域、久慈区域							
総合確保区域									
事業の実施主体	岩	岩手県							
事業の期間	令和	令和2年4月1日~令和3年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	岩	岩手県においては、2024 年4月からの医師に対する時間外							
ズ	労	働の上	に限規制の適	用開始に向	け、医師	の労作	動時間短縮を		
	進	める必	要がある。						
	ア!	ウトカ.	ム指標:						
	• [時間外:	労働時間年間	960 時間超	の医師の存	E籍す	る医療機関数		
			令和元年度)			-			
事業の内容		医師の労働時間短縮に向け的な取組を総合的に実施する事業す							
	る7	るために必要な費用を支援する。							
アウトプット指標	医自	医師事務作業補助者の配置 2病院							
アウトカムとアウトプット	地域医療において特別な役割があり、かつ過酷な勤務環境とな								
の関連	っている医療機関を対象とし、勤務医の労働時間短縮に向けた総								
	合的な取組に要する経費を支援することで、勤務医の労働時間の								
-La VIII \			勤務医の働き						
事業に要する費用の額	金	,, _ ,		(千円)	基金充当	公	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		
	額		B+C)	24, 000	額		16, 000		
		基金	国(A)	(千円)	(国費)				
			**************************************	16,000	における		(T III)		
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
			(B)	8,000	(注1)		0		
			計(A+B)	(千円)			うち受託事業等(再		
		スカル	h (0)	24, 000			掲)(注2) (壬 田)		
		ての作	也 (C)	(千円) 0			(千円)		
備考(注3)				0					
畑今(任ひ)									